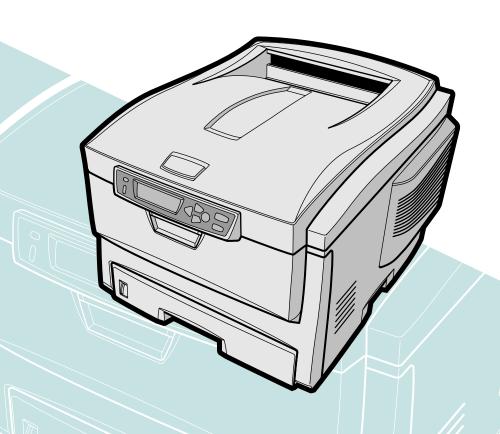
OKI

オキカラーページプリンタ

MICROLINE 5100

ユーザーズマニュアル
（リファレンス編）

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。

⚠警告

	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 5100 → ML5100
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0、の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINE は株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Acrobat Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

本ソフトウェアに含まれているWindows Me/98用 USB ドライバおよびそれに関連する説明資料（以下総称して、「マイクロソフトソフトウェア」といいます。）は、米国ワシントン州法に準拠して設立され、米国ワシントン州（One Microsoft Way, Redmond, WA 98052-6399）に本店を置く Microsoft Corporation（マイクロソフト社）からのライセンスに基づいて沖データが提供するものです。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを１部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2)第１条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
本契約中のうち、マイクロソフトソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国ワシントン州法を準拠法とし、マイクロソフトソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Acrobat Reader の使用について
Acrobat Readerは沖データがアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAcrobat Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAcrobat Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

1 メンテナンスをします

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊　トナーコウカン　ジュンビ］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙（縦送り、片面印刷時）で約5,000枚です。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときには、交換の目安の枚数は約2/3になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

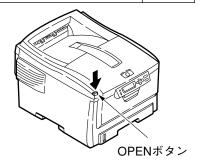
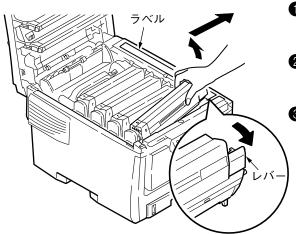
オンライン ＊　トナーコウカン　ジュンビ	→	トナーヲ　コウカンシテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊　トナー　ナシ

- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは約1,500枚印刷可能です。
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが､イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、必ずトナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると､印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は､無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

トナーカートリッジを交換します

1 OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

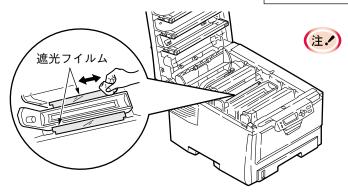
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

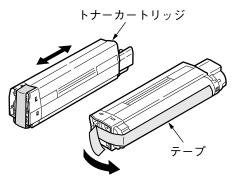
❸ トナーカートリッジのレバー側をゆっくり持ち上げ、いったん力を緩めてから、横にずらすようにして取り出します。

注 トナーカートリッジのレバーと反対側はイメージドラムカートリッジのポストが差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポストが破損することがあります。

メモ 使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」(220ページ) をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

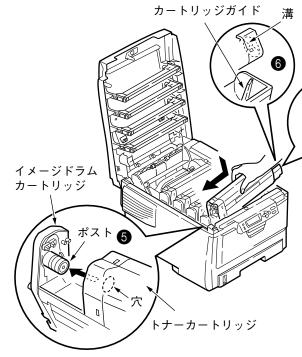
⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

注 トナー交換時に遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LEDレンズにトナーがつく可能性がります。LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパで拭きとってください。

1章

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

注 新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

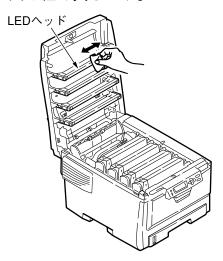
❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❻ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❼ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのレバーとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ

LEDレンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。

5 トップカバーを閉じます。

- トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの[トナーコウカン　ジュンビ]または[トナーヲ　コウカンシテクダサイ]の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
- 操作パネルに「トナーセンサエラー」が表示された場合、トナーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。トナーカートリッジが正しくセットされ、トナーカートリッジのレバーが止まるまで回されているか確認してください。

1
章

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［＊　ドラムコウカン　ジュンビ］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［ドラムヲ　コウカンシテクダサイ］を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 15,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約 22,000 枚に相当します。）

オンライン ＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ	→	ト゛ラムヲ　コウカンシテクタ゛サイ nnn：＊　ト゛ラム　シ゛ュミョウ

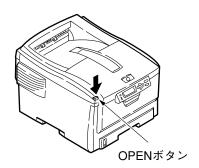
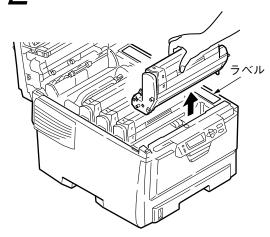
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 「ドラムヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉するとトナーが残っていれば印刷を続けることはできますが、印刷品質の低下することがありますので、早めに交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

イメージドラムカートリッジを交換します

1 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

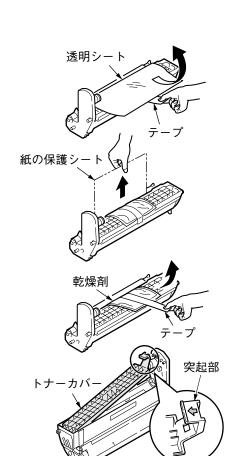
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

1
章

2 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを取り出します。イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（220ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジのは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

3 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注　新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 透明シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

❸ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印方向に引き抜きます。

❹ テープをはがし、乾燥剤を取り除きます。

❺ 突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

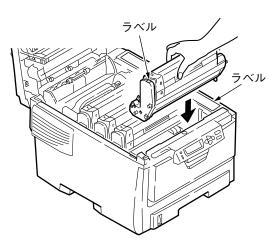
メモ　トナーカバーは不燃物として処理してください。

1
章

4 新しいトナーカートリッジをセットします。

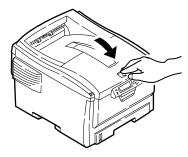
詳しくは「トナーカートリッジを交換します」（13ページ）をご覧ください。

今まで使用していたトナーカートリッジをセットすることも可能ですが、以下の理由により、新しいトナーカートリッジを使用されることを推奨します。

- 今まで使用していたトナーカートリッジが開封後1年以上経過している場合は、印刷品質が低下する可能性があります。
- 新しいイメージドラムカートリッジ内にはトナーが入っていないため、セットしたトナーカートリッジからトナーが充填されます。残量の少ないトナーカートリッジをセットした場合、すぐに「トナーヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示される場合があります。
- 今まで使用していたトナーカートリッジをセットした場合、「トナーコウカン　ジュンビ」のメッセージが表示されるまでのトナー残量表示が不正確となります。

❶ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

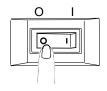
5 トップカバーを閉じます。

ベルトユニットを交換します

ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、操作パネルに［ベルト　コウカン　ジュンビ］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［ベルトヲ　コウカンシテクダサイ］を表示し印刷を停止しますので、新しいベルトユニットに交換してください。
ベルトユニット交換の目安は、A4サイズの用紙（片面印刷時）で約50,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に3枚ずつ）の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。

オンライン ﾍﾞﾙﾄ　ｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	→	ﾍﾞﾙﾄｦ　ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ nnn：ﾍﾞﾙﾄ　ｼﾞｭﾐｮｳ

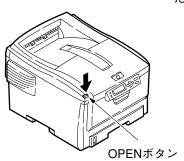
「ベルトヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、ベルトユニットの故障やプリンタの故障の原因となりますので、早めに交換してください。

ベルトユニットを交換します

1 プリンタの電源をOFFにします。

2 OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

1章

3 使用済みのベルトユニットを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❸ ロックレバー（青色2ヶ所）を矢印 の方向に回転し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。

メモ
- 使用済みのベルトユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（220ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

⚠警告	使用済みベルトユニットは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

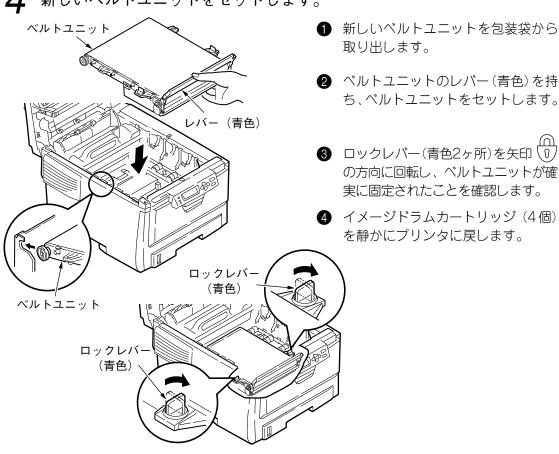
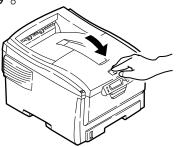
4 新しいベルトユニットをセットします。

ベルトユニット
レバー（青色）
ベルトユニット
ロックレバー（青色）
ロックレバー（青色）

❶ 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー（青色2ヶ所）を矢印の方向に回転し、ベルトユニットが確実に固定されたことを確認します。

❹ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かにプリンタに戻します。

5 トップカバーを閉じます。

注 イメージドラムカートリッジがセットできなかったり、トップカバーが閉じられない場合は、ベルトユニットのロックレバーの位置を確認してください。

定着器ユニットを交換します

定着器ユニット交換の目安

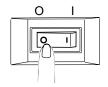
定着器ユニットの交換時期になると、操作パネルに［テイチャククキ　コウカン　ジュンビ］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると、操作パネルに［テイチャククキヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが表示され、印刷を停止しますので、新しい定着器ユニットに交換してください。
定着器ユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 45,000 枚です。

オンライン テイチャククキ　コウカン　ジ゛ュンビ゛

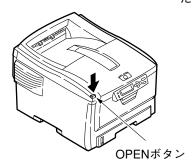
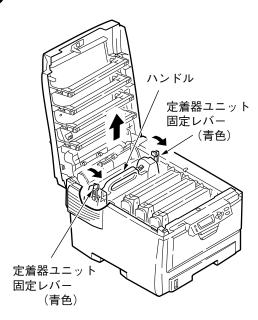
テイチャククキヲ　コウカンシテクタ゛サイ ３５４：テイチャククキ　ジ゛ュミョウ

「テイチャククキヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、定着器ユニットの故障や紙づまりの原因となりますので、早めに交換してください。

定着器ユニットを交換します

1　プリンタの電源を OFF にします。

2　OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

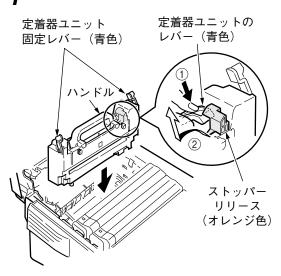
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 使用済みの定着器ユニットを取り出します。

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印の方向へ起します。

❷ 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

メモ　使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（220ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

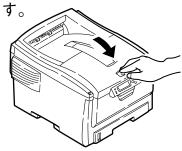
4 新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

❷ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、ストッパーリリース（オレンジ色）を矢印②の方向へ取り外します。

注　ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

❸ 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れます。

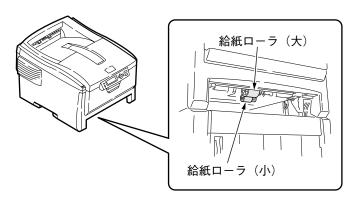
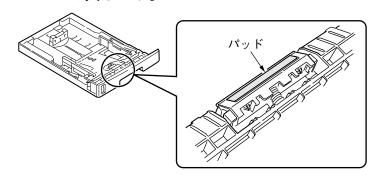
❹ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を奥側に倒し、固定します。

5 トップカバーを閉じます。

給紙ローラとパッドを清掃します

［391：ヨウシ　ジャム］が頻発する場合に行ってください。

1 用紙カセットを引き出します。

2 給紙ローラ（大）、給紙ローラ（小）を、水を含ませてかたく絞った布またはLEDレンズクリーナで拭きます。

注 LEDレンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。

3 用紙カセットのパッド部分を、水を含ませてかたく絞った布またはLEDレンズクリーナで拭きます。

注 ［392：ヨウシ　ジャム］が頻発する場合はセカンドトレイを同様に清掃してください。

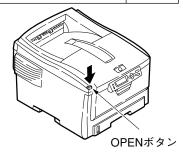
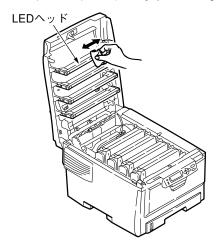
LEDヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1 プリンタの電源をOFFにします。

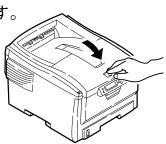
2 OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ LEDレンズクリーナは、交換用トナーカートリッジに添付されています。

4 トップカバーを閉じます。

1章

色ずれ補正調整をします

プリンタは電源をONにしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき400枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[カラー　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[ジドウ　イロズレ　ホセイ／ジッコウ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

[オンライン／カラー　チョウセイチュウ] と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。

濃度補正調整をします

プリンタは新しいイメージドラムカートリッジを取り付けたとき、また連続して印刷しているとき500枚印刷するごとに自動的に濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[カラー　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❷ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニューー」スイッチを数回押し、[ノウド　ホセイ／ジッコウ] を表示します。

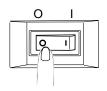
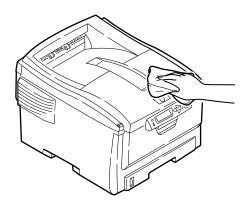
❹ 「設定」スイッチを押します。

[オンライン／ノウド　ホセイチュウ] と表示して、濃度補正調整動作が開始されます。

プリンタ表面を清掃します

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 プリンタの表面を拭きます。

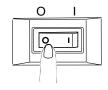
❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

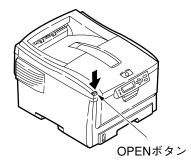
プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

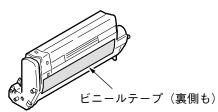
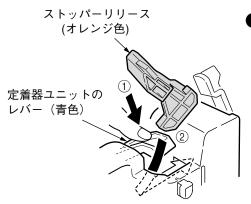
1 プリンタの電源をOFFにし、次の部品を取り外します。

- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

2 トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

注 プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

1章

4 定着器ユニットにストッパーリリースを取り付けます。

❶ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、矢印②の方向にストッパーリリース（オレンジ色）を取り付けます。

5 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

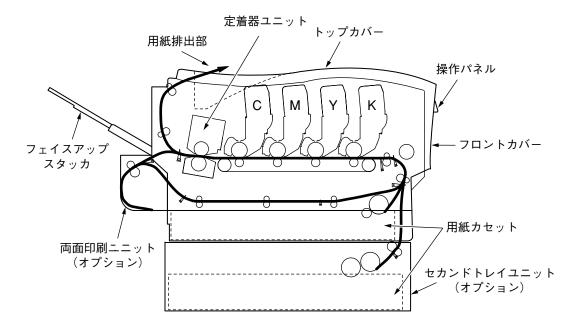
注 プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

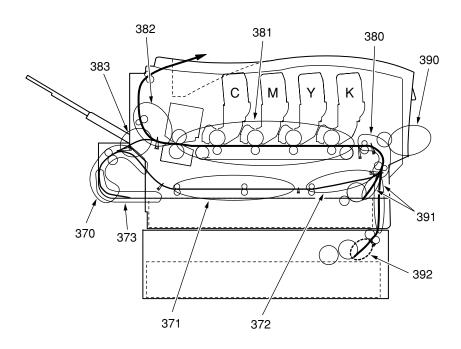
メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたテープをはがし、ストッパーリリースを取り外してください。

2 紙づまりになったとき

紙づまりになったとき

2章

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

紙づまり（ジャム）発生場所とエラーコード

紙づまりの場所がエラーコードで表示されるので、場所を確認します。

1　つまった用紙を取り除きます。

フロントカバー部（コード：372、380、390、391、400）

フロントカバーを開け、用紙の先端および後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

後端が見える場合

用紙

フロントカバー

先端が見える場合

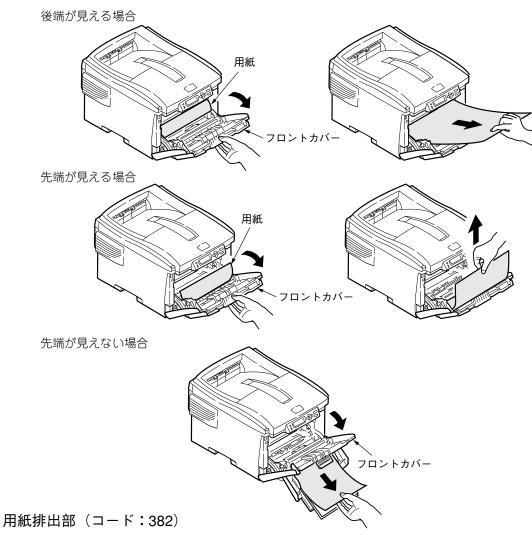
用紙

フロントカバー

先端が見えない場合

フロントカバー

用紙排出部（コード：382）

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

注　用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

定着器ユニット部（コード：381、382、383）

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

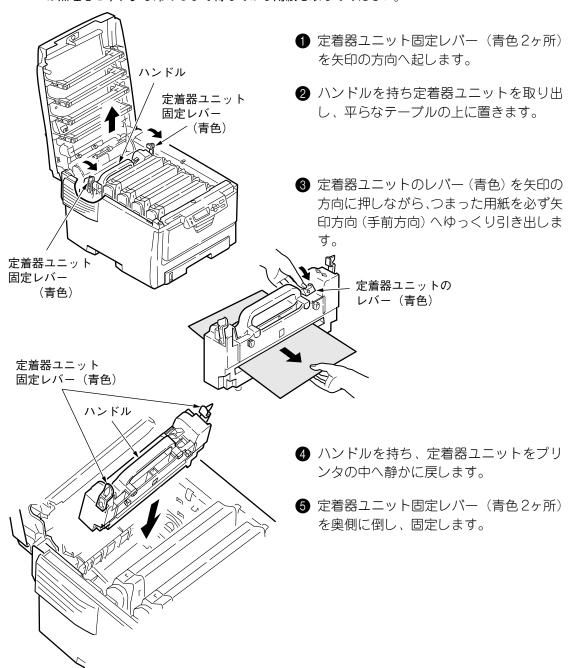
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

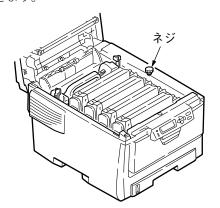
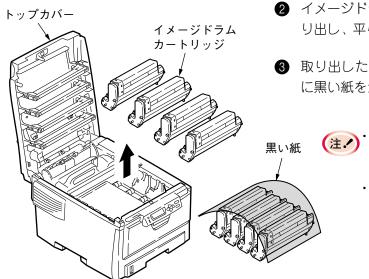
❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印の方向へ起します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向に押しながら、つまった用紙を必ず矢印方向（手前方向）へゆっくり引き出します。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❺ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を奥側に倒し、固定します。

注 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ印刷（「現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）」（99ページ））、白紙等を数回印刷してください。

つまった用紙を取り除いても紙づまりエラーが解除されない場合は、以下の手順で他のつまった用紙を取り除きます。

❶ ネジに手を触れて静電気を逃がします。

❷ イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。

2
章

❹ つまっている用紙をゆっくり引き出します。

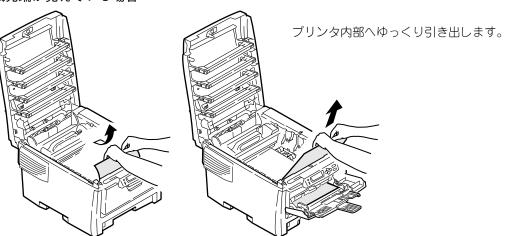
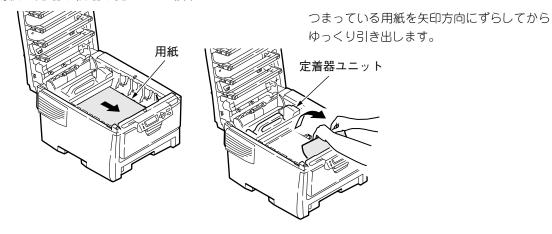
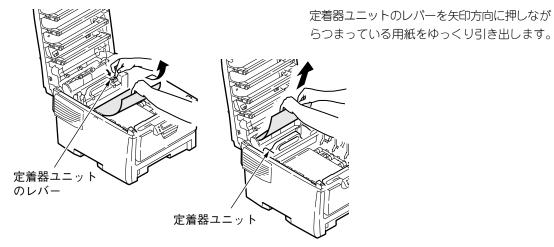
用紙先端が見えている場合

プリンタ内部へゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合

つまっている用紙を矢印方向にずらしてから
ゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合

定着器ユニットのレバーを矢印方向に押しなが
らつまっている用紙をゆっくり引き出します。

❺ イメージドラムカートリッジ戻します。

両面印刷ユニット部（オプション）（コード：370、371、373）

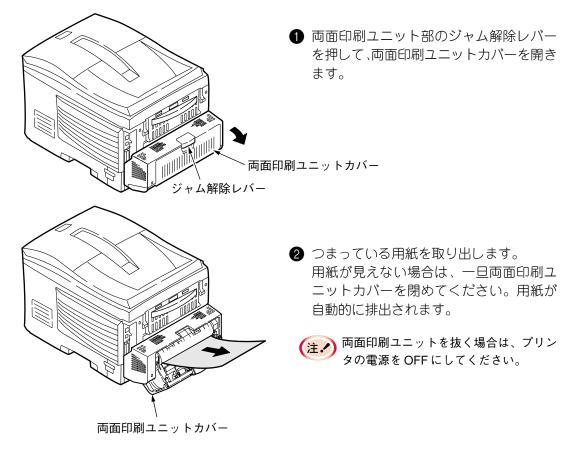
両面印刷ユニットカバー

ジャム解除レバー

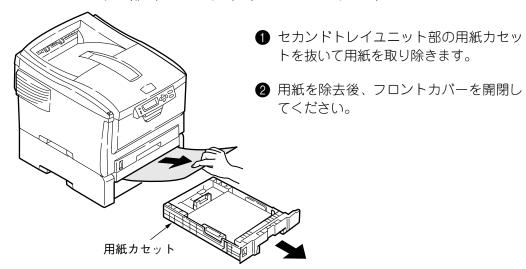
❶ 両面印刷ユニット部のジャム解除レバーを押して、両面印刷ユニットカバーを開きます。

両面印刷ユニットカバー

❷ つまっている用紙を取り出します。
用紙が見えない場合は、一旦両面印刷ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。

注 両面印刷ユニットを抜く場合は、プリンタの電源を OFF にしてください。

セカンドトレイユニット部（オプション）（コード：391、392）

❶ セカンドトレイユニット部の用紙カセットを抜いて用紙を取り除きます。

❷ 用紙を除去後、フロントカバーを開閉してください。

3 その他のソフトウェア

色見本印刷ユーティリティ

プリンタでRGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのようなRGB 色の指定をすれば良いか確認することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ

インストール

❶「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXP の場合〉
[スタート] - [マイコンピュータ] - [リムーバブル記憶域があるデバイス] の[ML_COLOR] アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0 の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[ML_COLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup
Setup Program

セットアッププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❺ [カラーユーティリティのインストール]を選択し、[選択] をクリックします。

❻ [色見本印刷ユーティリティ] を選択し、[インストール] をクリックします。

❼ 画面の指示に従ってセットアップします。

❽「MICROLINE カラーシリーズ」画面で[終了] をクリックします。

起動方法

❶ [スタート] - [プログラム] (WindowsXPでは[すべてのプログラム]) - [沖データ] - [色見本印刷ユーティリティ] - [色見本印刷ユーティリティ] を選択します。

詳しくは「色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい」(81ページ) をご覧ください。

カラー調整ユーティリティ

プリンタのカラーマッチングを調整するためのユーティリティです。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版の動作するコンピュータ

インストール

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROM のアイコンを開きます。
〈WindowsXP の場合〉
［スタート］-［マイコンピュータ］-［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合〉
［マイコンピュータ］を開き、［ML_COLOR］アイコンをダブルクリックして開きます。

❸［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❺［カラーユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❻［カラー調整ユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❼ 画面の指示に従ってセットアップします。

❽「MICROLINE カラーシリーズ」画面で［終了］をクリックします。

起動方法

❶［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［色カラー調整ユーティリティ］を選択します。

詳しくはオンラインヘルプ、または「パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい」（72 ページ）、「ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい」（75ページ）をご覧ください。

4 知っていると便利です

- この章ではWindowsの［ワードパッド］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

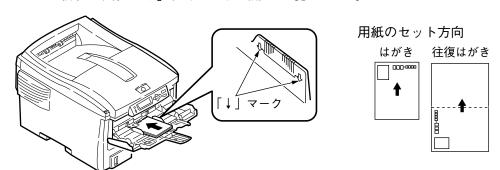
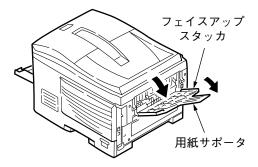
4
章

～いろいろな用紙に印刷するための設定について～

はがき、往復はがきに印刷したい

1　用紙をセットします。

はがき、往復はがきはマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法は「4　印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

メモ　マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「手差しで1枚ずつ印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

2　フェイスアップスタッカを開きます。

3　アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［はがき］または［往復はがき］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

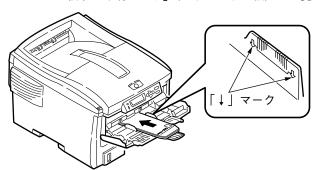
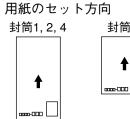
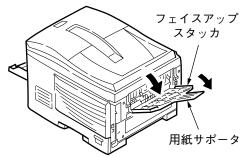
❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

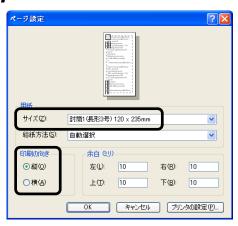
封筒に印刷したい

1 用紙をセットします。

封筒はマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法は「4　印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

メモ　マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「手差しで1枚ずつ印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［封筒 1］～［封筒 4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

4章

ラベル紙に印刷したい

1 用紙をセットします。

ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法は「4　印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

メモ　マルチパーパストレイから手差しで１枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「手差しで１枚ずつ印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは −「メニュー−」スイッチを数回押し、［MPトレイ　メディアタイプ］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは −「メニュー−」スイッチを数回押し、［ラベルシ］を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

OHP シートに印刷したい

1 用紙をセットします。

OHP シートはマルチパーパストレイから印刷することができます。
用紙のセット方法は「4　印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

メモ　マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「手差しで1枚ずつ印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、[メディア　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[MP トレイ　メディアタイプ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[OHP] を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで [用紙サイズ]、[給紙方法] を選択し、印刷します。

❶ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❷ [サイズ] で [A4] または [レター]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

❸ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❹ [プロパティ] (WindowsXP では [詳細設定]) をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

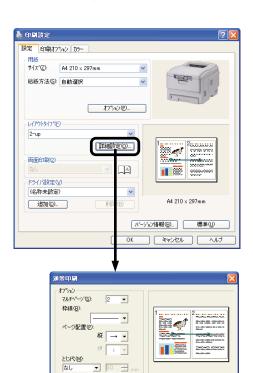
❺ [設定] タブの [給紙方法] で [マルチパーパストレイ] を選択し、[OK] をクリックします。(Windows2000 では、[OK] をクリックする必要はありません。)

❻ 「印刷」画面で [OK] または [印刷] をクリックし、印刷します。

～いろいろな印刷について～

複数ページを１枚に印刷したい

複数ページのデータを１枚の用紙に縮小して印刷できます。

この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

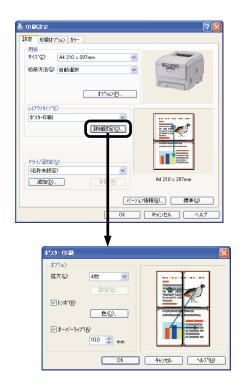
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（nは１枚に印刷するページ数）を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に0～30mmまで設定できます。

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［ポスター印刷］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［拡大］、［トンボ］、［オーバーラップ］を設定します。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ）

独自の用紙サイズを定義して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 長さが355.6mmを超える用紙は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定してください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。
- マルチパーパストレイから給紙する場合、用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- WindowsNT4.0プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 長さが400mmを超える用紙は、「きれい」（1200×600dpi）では印刷されません。「ふつう」（600×600dpi）で印刷されます。
- 幅が100mm未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- 「給紙オプション」画面の［自動トレイ切り替え］は、デフォルト設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙することがあります。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。

［設定できるサイズ］

幅　：100～215.9mm
　長さが356mm以上の場合は
　210～215.9mm

長さ　：148～1200mm

［用紙カセットから給紙できるサイズ］

	トレイ1	トレイ2
幅	：105～215.9mm	148～215.9mm
長さ	：148～355.6mm	210～355.6mm

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95の場合

① ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

② ［印刷設定］タブをクリックします。

WindowsXP/2000の場合

［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0の場合

［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹ 「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺ 「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計32個まで定義できます。

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

- オプションの両面印刷ユニットが必要です。
- プリンタドライバで両面印刷ユニットをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編）をご覧ください。
- 両面印刷できる用紙サイズはA4、A5、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、エグゼクティブのみです。
- 両面印刷できる用紙の厚さは、連量55kg～90kg（64～105g/m²）です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。
- 両面印刷する場合は、64MB以上のメモリの増設を推奨します。

❶ アプリケーションを起動します。

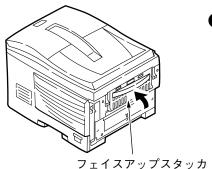
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

ページ順に取り出したい

複数ページの文書を印刷するとき、ページ順で取り出せます。

フェイスダウンで排出する

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

注 連量が151～172kg（176～200g/m²）の用紙、A6サイズ、長さが355.6mmを超えるカスタムサイズの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは必ずフェイスアップスタッカを開いてフェイスアップで排出してください。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（トレイ 1、トレイ 2（オプション）、マルチパーパストレイ）を自動的に選択して印刷できます。

- 必ず操作パネルで用紙カセットとマルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは「印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。
- メニュー設定の「MP トレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「シヨウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[インサツ　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[MP トレイ　ノ　ツカイカタ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[ヨウシチガイ　ノ　トキ] を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

2 プリンタドライバで［給紙方法］を設定します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では [詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [設定] タブの [給紙方法] で [自動選択] を選択します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ1、トレイ2（オプション）、マルチパーパストレイに同じ用紙をセットしている場合に、印刷中のトレイの用紙がなくなったら、他のトレイから継続して印刷することができます。

- 必ず操作パネルで、用紙カセットの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。詳しくは「印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。
- メニュー設定の「MP トレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「ショウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象になりません。

4章

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

❶ ［＋］「メニュー＋」スイッチを数回押し、［インサツ　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

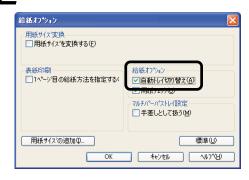
❸ ［＋］「メニュー＋」スイッチまたは［－］「メニュー－」スイッチを数回押し、［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ［＋］「メニュー＋」スイッチまたは［－］「メニュー－」スイッチを数回押し、［ヨウシチガイ　ノ　トキ］を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

2 プリンタドライバで［自動トレイ切り替え］を設定します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺ ［自動トレイ切り替え］にチェックが付いていることを確認します。

印刷する用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

注 アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

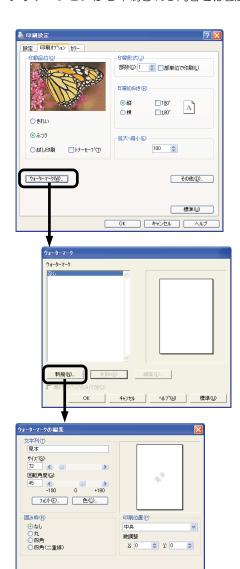
❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺ ［オプション］をクリックします。

❻ ［用紙サイズを変換する］にチェックを付け、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

❶　アプリケーションを起動します。

❷　［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸　［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹　［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺　［新規］をクリックします。

❻　「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼　［OK］をクリックします。

❽　印刷するウォーターマークが選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリにスプールして部単位で印刷することができます。

- 印刷ジョブをスプールするメモリの容量が不足した場合、[チョウアイ　エラー] を表示して一部のみ印刷を行います。「オンライン」スイッチを押すとワーニング表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

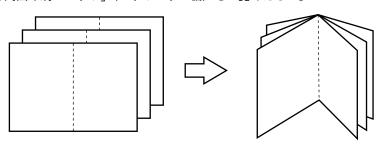
❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [印刷オプション] タブで [部数] に印刷部数を入力し、[部単位で印刷] にチェックを付けます。

小冊子を作りたい（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- オプションの両面印刷ユニットが必要です。増設メモリの追加を推奨します。
- プリンタドライバで両面印刷ユニットをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編）をご覧ください。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［製本印刷］を選択します。

❺ ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［折丁］、［2up］、［右開き］、［とじ代］を設定します。

折丁
　製本するページの単位です。
右開き
　小冊子が右開きになるよう印刷します。

❻ ［設定］タブの［サイズ］で用紙サイズを選択します。

（例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合

［設定］タブの［サイズ］で［A4］を選択します。

高解像度で印刷したい

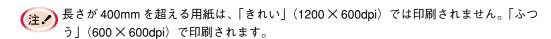
1200 × 600dpi の高解像度で印刷することができます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［きれい］を選択します。

長さが 400mm を超える用紙は、「きれい」（1200 × 600dpi）では印刷されません。「ふつう」（600 × 600dpi）で印刷されます。

プリンタドライバの設定に名前を付けて保存したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。

注 WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。
(WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95 の場合

① [OKI MICROLINE 5100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

② [印刷設定] タブをクリックします。

WindowsXP/2000 の場合

[OKI MICROLINE 5100] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

[OKI MICROLINE 5100] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値] を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹ [設定] タブの [ドライバ設定] で [追加] をクリックします。

❺ [設定名] に設定の名前を入力し、[OK] をクリックします。

用紙の情報を保存する
チェックを付けると、[設定] タブの [用紙] の設定も保存します。

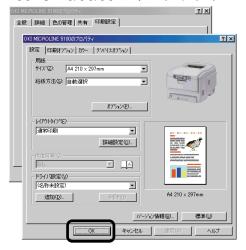
❻ [ドライバ設定] で、使用する設定を選択し、[OK] をクリックします。

メモ 最大 14 個まで保存することができます。

プリンタドライバの初期設定を変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windows Me/98/95 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［印刷設定］タブをクリックします。

❹ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsXP/2000 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

トナー消費をセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に 100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

100%黒の色には無効です。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [印刷オプション] タブの [トナーセーブ] にチェックを付けます。

～カラーについて～

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の３色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の３色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の４色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。
RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

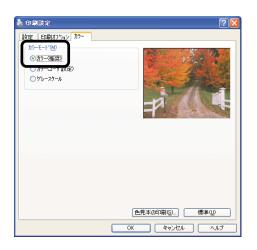
データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGBカラースペースの印刷データをプリンタのCMYKカラースペースに変換する際にカラーマッチング処理が適用されます。

注 RGB カラースペースの印刷データに対して有効です。

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

メモ ［カラー（ユーザ設定）］にすると［カラー調整］、［黒の生成］、［明暗の調整］が設定できます。

パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、画面上の特定の色とプリンタの出力が近づくようにカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、41 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

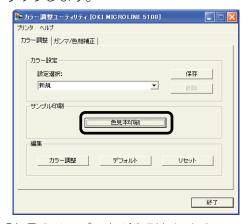
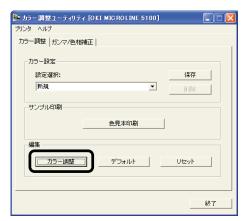
1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶ [スタート] - [プログラム](WindowsXP では[すべてのプログラム]) - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。

❷ 「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[OK] をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

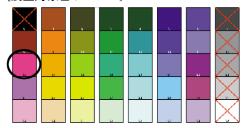
❸ [カラー調整] タブで [色見本印刷] をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❹ [カラー調整] をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❺ [テスト印刷] をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

❻ 「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。変更したい色がある場合や「パレットカラー調整」画面の表示と近づけたい色がある場合、調整を行います。（以下は丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

注 ×印がついている色は調整できません。

《「パレットカラー調整」画面》

❼ 「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

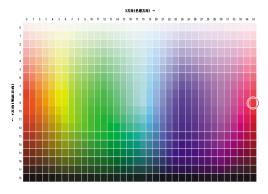
「調整値入力」画面が表示されます。

❽ X値、Y値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ 全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

❾ 「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値（X値、Y値）を確認します。

❿ 「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⓫ 「調整値入力」画面で、❾で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

4章

⑫ ［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」と「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）とが一致しているか確認し、［設定］をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❼〜⑫を繰り返します。

⑬ ［保存］をクリックします。

⑭ 「調整名保存」画面で、設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

⑮ ［設定選択］に保存したカラー調整名が表示されます。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

⑯ ［終了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2　プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺ ［カラー調整］で［ユーザー設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、41 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1　カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、［OK］をクリックします。

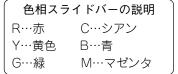
カラー調整ユーティリティが起動します。

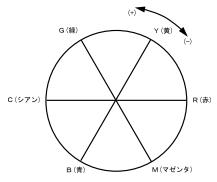
メモ　インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❸［ガンマ / 色相補正］タブをクリックします。［設定選択］で、補正したいカラー調整モードを選択します。

❹［ガンマ値］、［色相値］の各スライドバーの値を変更して調整します。

色相スライドバーの説明

R…赤　　C…シアン
Y…黄色　B…青
G…緑　　M…マゼンタ

メモ
- ［ガンマ値］を上方向に調整するほど明るくなります。
- ［色相値］は色相環の順方向（＋）または逆方向（－）に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすとG（緑）に近づき、（－）方向に動かすとR（赤）に近づきます。

4章

メモ
- ［プリンタ色相］にチェックを付けると、プリンタの標準の色相に一致させることができ、以下のように印刷します。

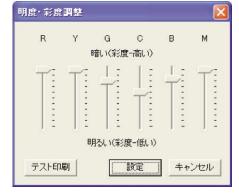
色相	印刷トナー
R	イエロー50%＋マゼンタ50%
Y	イエロー100%
G	シアン50%＋イエロー50%
C	シアン100%
B	マゼンタ50%＋シアン50%
M	マゼンタ100%

4章

❺ ［テスト印刷］をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❻ 調整結果を確認します。

明度、彩度を調整する場合
☞ ❼に進みます。
調整を終了する場合
☞ ❿に進みます。

❼ ［明度／彩度］をクリックします。

「明度／彩度」画面が表示されます。

❽ 各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ　スライドバーを上方向に調整すると暗くなり、彩度は高くなります。

❾ ［テスト印刷］をクリックして調整結果を確認し、［設定］をクリックします。

❿ ［保存］をクリックします。

⓫ 「調整名保存」画面で、設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

⓬ ［設定選択］に保存したカラー調整名が表示されます。

注　プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

⓭ ［終了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では［詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ [カラー] タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺ [カラー調整] で [ユーザー設定] にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了] をクリックしてください。

4章

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブで［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYK トナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒（K）トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

カラーデータをモノクロで印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

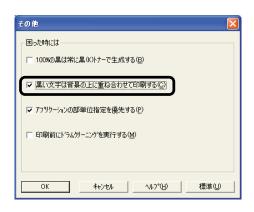
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒100%の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ね合わせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒100%でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として240%を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン50%、マゼンタ50%、イエロー50%の背景色の上に黒100%の文字を描画すると、トナー層厚は50+50+50+100=250%となり、240%を越えることになります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい

色見本印刷ユーティリティはプリンタでRGB色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのようなRGB値の指定を行えばよいかを確認することができます。

- Windows95 では利用できません。
- 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、40 ページをご覧ください。

1　色見本を印刷します。

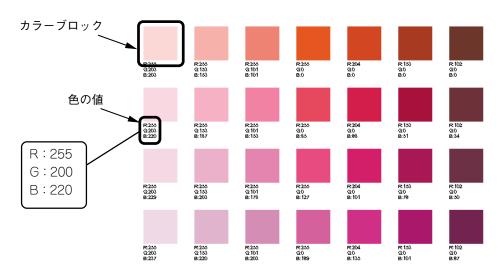
❶ ［スタート］-［プログラム］（Windows XP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ プリンタを選択します。

❹ ［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が３ページ印刷されます。

（サンプル）

メモ　カラーブロックの下に表示される RGB 値は、カラーブロックの R（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0 ～ 255）を表しています。

❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 値をメモします。

メモ 色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

❶ ［ファイル］メニューの［カスタム色見本］を選択します。

❷ 希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、［OK］をクリックします。

色相：赤から緑、または青から黄色など、色味を変更します。
彩度：鮮やかさを変更します。
明度：濃さを変更します。

❸ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹ プリンタを選択します。

❺ ［OK］または［印刷］をクリックします。

プリンタから1ページ印刷されます。

❻ 色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸ 印刷します。

注 アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1　シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、[カラー　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[C イチズレ　ビチョウセイ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、現在設定されている値より数字を増やします。

メモ　設定値のプラスは黒を基準として画像が下方向に調整されます。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に [＊] を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

2　印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

4章

4
章

～プリンタの動作について～

省電力モードに入るまでの時間を変更したい（パワーセーブ）

省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
パ゜ワーセーフ゛　イコウシ゛カン
60フン　　　　　　　　　　＊
```

「5フン」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
「30フン」
* 「60フン」
「240フン」

ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー＋」スイッチまたは「メニュー－」スイッチを数回押し、［パワーセーブ　イコウ　ジカン］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー＋」スイッチまたは「メニュー－」スイッチを数回押し、目的の値を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

メモ　［メンテナンスメニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源をOFFにしてください。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 「キャンセル」スイッチを２秒以上押して離します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

注

- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- [データ　クリアチュウ]が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。

プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい

プリンタの操作パネルから、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

注 IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。

メモ プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、「NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）」で設定することもできます。「NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）」での設定方法は、「NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）を使います」（123 ページ）をご覧ください。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、［NETWORK　MENU］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ［TCP/IP ／ ENABLE　＊］と表示されていることを確認します。

［TCP/IP ／ DISABLE　＊］と表示されている場合は次の設定を行います。

① 「設定」スイッチを押します。

② 「メニュー+」スイッチを押し、［TCP/IP ／ ENABLE］を表示します。

③ 「設定」スイッチを押し、値の右側に［＊］を付けます。

④ 「戻る」スイッチを押します。

❹ 「メニュー+」スイッチを数回押し、［IP　ADDRESS］を表示します。

❺ 「設定」スイッチを押します。

❻ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❼ 「設定」スイッチを押し、次の桁に移動します。❻と❼を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❽ 「戻る」スイッチを押します。

以後、❹〜❽を繰り返し、［SUBNET　MASK］（サブネットマスク）、［GATEWAY ADDRESS］（ゲートウェイアドレス）を設定します。

❾ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

4
章

～プリンタの設定項目について～

プリンタの設定項目一覧

ユーザメニュー

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○:プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ 注）	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	メニューマップを印刷します。	－
	DEMO1	ｼﾞｯｺｳ	デモ印刷をします。	－
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	◎
	ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1 ﾄﾚｲ2　* MP ﾄﾚｲ	給紙トレイを指定します。 * オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	◎
	ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ ｵﾌ	自動トレイ切り替えをするかどうかを設定します。	◎
	ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ ｳｴ ﾎｳｺｳ ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	自動トレイ選択 / 自動切り替え時のトレイの選択順序を選択します。	○
	MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ﾖｳｼﾁｶﾞｲ ﾉ ﾄｷ ｼﾖｳｼﾅｲ	マルチパーパストレイの使い方を設定します。 ［ヨウシチガイノトキ］は印刷データの用紙サイズやメディアタイプが異なっていた場合にマルチパーパストレイに用紙をセットするエラーを表示します。（両面印刷時を除く） ［シヨウシナイ］はマルチパーパストレイを自動トレイ選択 / 自動トレイ切り替えで使用しません。	○
	ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎
	ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ ｶﾗｰ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ ﾌﾂｳ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	モノクロページの印刷速度を設定します。 ［ジドウ］は、ページ処理に応じて最適な印刷速度で印刷を行います。 ［カラー　インサツソクド］は、常にカラーの印刷速度で印刷します。 ［フツウ　インサツソクド］は、常にモノクロ用印刷速度で印刷します。	○

注）プリントジョブアカウンティングで［ローカルプリント］が［印刷不可］または［カラー印刷不可］に設定されている場合には印刷できません。

4章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 LEGAL 14 LEGAL 13.5 LEGAL 13 LETTER EXECUTIVE ｶｽﾀﾑ	トレイ１の用紙サイズを設定します。	○
	ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾗｲｶﾐ	トレイ１の用紙種類を設定します。	−
	ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	トレイ１の用紙厚を設定します。	◎
	ﾄﾚｲ2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ　*	A4 A5 B5 LEGAL 14 LEGAL 13.5 LEGAL 13 LETTER EXECUTIVE ｶｽﾀﾑ	トレイ２の用紙サイズを設定します。 *：オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	○
	ﾄﾚｲ2 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ *	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	トレイ２の用紙種類を設定します。 *：オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	−
	ﾄﾚｲ2 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ*	ﾌﾂｳｼ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ	トレイ２の用紙厚を設定します。 *：オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 LETTER EXECUTIVE ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾌｳﾄｳ1 ﾌｳﾄｳ2 ﾌｳﾄｳ3 ﾌｳﾄｳ4	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。	○
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ OHP ﾗﾍﾞﾙｼ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。	◎
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。	◎
	ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	ｲﾝﾁ ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙を設定するときの単位を指定します。	◎
	ﾖｳｼﾊﾊﾞ ｻｲｽﾞ	64 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 216 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙の用紙幅を設定します。 ［カスタムヨウシ　サイズ］で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎
	ﾖｳｼﾅｶﾞｻ ｻｲｽﾞ	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 1200 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙の用紙長さを設定します。 ［カスタムヨウシ　サイズ］で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎

4章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄﾞｳ	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。	○
	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	ｼﾞｯｺｳ	実行を選択すると、プリンタは濃度補正を直ちに行います。 アイドル状態で実行してください。	○
	ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	ｼﾞｯｺｳ	実行を選択すると、プリンタは自動色ずれ補正を直ちに行います。 アイドル状態で実行してください。	○
	C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの画像位置ズレを微調整します。	○
	M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの画像位置ズレを微調整します。	○
	Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの画像位置ズレを微調整します。	○
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	5 ﾌﾝ 15 ﾌﾝ 30 ﾌﾝ 60 ﾌﾝ 240 ﾌﾝ	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。	○
	ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝ ｼﾞｮﾌﾞ	復旧可能なワーニングの表示消去タイミングを設定します。[オン] は「オンライン」スイッチを押すまでワーニングを表示します。[ジョブ] は次のジョブを受信するまでワーニングを表示します。	○
	ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	ｵﾌ 30 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	ｵﾌ 5 ﾋﾞｮｳ 〜 90 ﾋﾞｮｳ 〜 300 ﾋﾞｮｳ	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。	○
	ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ ﾁｭｳｼ	［トナーコウカン　ジュンビ］が表示されたときに印刷を継続させるかどうかを設定します。 ［チュウシ］の場合は、［✱　トナーコウカン　ジュンビ］（✱はトナー色）が表示されるとオフライン状態になります。	○
	ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ ｵﾌ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○
	ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するか設定します。	○
	ｹﾞﾝｺﾞ	ﾆﾎﾝｺﾞ ｴｲｺﾞ	操作パネルの表示言語を設定します。	○
USB ﾒﾆｭｰ	ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。	○
	SPEED	12Mbps 480Mbps	USB インタフェースの最大転送速度を設定します。	○
NETWORK MENU	TCP/IP	ENABLE DISABLE	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○
	NETBEUI	ENABLE DISABLE	NETBEUI プロトコルの有効 / 無効を設定します。 この機能はサポートしていません。	○
	IP ADDRESS SET	AUTO MANUAL	IP アドレスの設定方法を設定します。 TCP/IP が DISABLE の場合は表示されません。	○
	IP ADDRESS	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。 TCP/IP が DISABLE の場合は表示されません。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○
	SUBNET MASK	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。 TCP/IP が DISABLE の場合は表示されません。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○
	GATEWAY ADDRESS	192.168.100.254	ゲートウェイアドレスを設定します。 TCP/IP が DISABLE の場合は表示されません。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○
	INITIALIZE NIC ?	EXECUTE	ネットワークメニューの初期化を行うかを指定します。	○
	WEB/IPP	ENABLE DISABLE	WEB/IPP の有効 / 無効を設定します。 IPP 機能はサポートしていません。	○
	TELNET	ENABLE DISABLE	TELNET の有効 / 無効を設定します。	○
	FTP	ENABLE DISABLE	FTP の有効 / 無効を設定します。	○

4章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
NETWORK MENU	SNMP	ENABLE DISABLE	SNMP の有効 / 無効を設定します。	○
	LAN	NORMAL SMALL	NORMAL：一般にはこの設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2,3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL：コンピュータが 2,3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合に効率よく動作できない場合があります。	○
	HUB LINK SETTING	AUTO NEGOTIATE 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUB LINK SETTING を設定します。	○
ﾒﾓﾘ ﾒﾆｭｰ	ｼﾞｭｼﾝ ﾊﾞｯﾌｧ ｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB	受信バッファサイズを設定します。 装着しているメモリ容量により、設定値が異なります。	○
	FLASHﾒﾓﾘ ｼｮｷｶ	ｼﾞｯｺｳ	FLASH メモリの初期化を行います。	○
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ	X ﾎｾｲ	0.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	Y ﾎｾｲ	0.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ X ﾎｾｲ *	0.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 *：オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ Y ﾎｾｲ *	0.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷の裏面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 *：オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	○
	ﾄﾞﾗﾑｸﾘｰﾆﾝｸﾞ	ｵﾌ ｵﾝ	印刷前にイメージドラムのクリーニング動作を行います。画質改善の効果がある場合があります。	○
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	ｼﾞｯｺｳ	メニューの設定値を初期化します。	○
	ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲｦ ﾎｿﾞﾝ	ｼﾞｯｺｳ	現在のメニュー設定を保存します。	○
	ﾎｿﾞﾝﾒﾆｭｰ ﾆ ﾓﾄﾞｽ	ｼﾞｯｺｳ	保存しているメニュー設定に変更します。 メニューを保存したときのみ表示されます。	○
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パワーセーブモードの有効 / 無効を設定します。有効時のパワーセーブ移行時間は［システムコウセイメニュー］の［パワーセーブ イコウジカン］で設定します。	○
	ﾌﾂｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○
	ﾌﾂｳｼ ｶﾗｰ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○
	OHP ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。OHP シートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○
	OHP ｶﾗｰ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。OHP シートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○

注　メモリメニュー、システムホセイメニューは工場出荷時の設定ではユーザメニューに表示されません。アドミニストレータメニューで「MEMORY MENU」、「SYS ADJUST MENU」の設定を「ENABLE」に変更するとユーザメニューに表示されます。詳しくは97ページをご覧ください。

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目(上段)	設定値(下段)		
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	ﾄｰﾀﾙ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。	−
	ﾄﾚｲ1 ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ１の総印刷枚数を表示します。	−
	ﾄﾚｲ2 ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ２の総印刷枚数を表示します。 ＊：オプションのセカンドトレイユニット装着時に表示。	−
	MPﾄﾚｲ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。	−
	ｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	カラーページ印刷を行ったページ数を表示します。	−
	ﾓﾉｸﾛ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	モノクロページ印刷を行ったページ数を表示します。	−
	K ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	黒のドラムの残り寿命を表示します。	−
	C ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	シアンのドラムの残り寿命を表示します。	−
	M ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	マゼンタのドラムの残り寿命を表示します。	−
	Y ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	イエローのドラムの残り寿命を表示します。	−
	ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	ベルトユニットの残り寿命を表示します。	−
	ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	定着器ユニットの残り寿命を表示します。	−
	K ﾄﾅｰ	ﾉｺﾘ xxx %	黒トナーの残量を表示します。	−
	C ﾄﾅｰ	ﾉｺﾘ xxx %	シアントナーの残量を表示します。	−
	M ﾄﾅｰ	ﾉｺﾘ xxx %	マゼンタトナーの残量を表示します。	−
	Y ﾄﾅｰ	ﾉｺﾘ xxx %	イエロートナーの残量を表示します。	−

トナー残量は目安です。以下の場合には正しい残量は表示されません。

- 製品添付トナーを使用している場合
- イメージドラム交換時に使用途中のトナーカートリッジを付けた場合
- 新しいドラムに付けた１本目のトナーを使用している場合

アドミニストレータメニュー

ユーザメニューの各カテゴリの有効/無効などを設定できます。無効のカテゴリはユーザメニューに表示されません。
システム管理者の方のみ使用してください。

カテゴリ	操作パネル表示		内　容
	設定項目(上段)	設定値(下段)	
OP MENU	ALL CATEGORY	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	ユーザメニューのすべてのカテゴリの有効 / 無効を設定します。
	INFORMATION MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	インフォメーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	PRINT MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	インサツメニューの有効 / 無効を設定します。
	MEDIA MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メディアメニューの有効 / 無効を設定します。
	COLOR MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	カラーメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS CONFIG MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	システムコウセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	USB MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	USB メニューの有効 / 無効を設定します。
	NETWORK MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NETWORK メニューの有効 / 無効を設定します。
	MEMORY MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メモリメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS ADJUST MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	システムホセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	MAINTENANCE MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メンテナンスメニューの有効 / 無効を設定します。
	USAGE MENU	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	ジュミョウメニューの有効 / 無効を設定します。

注 変更方法は 101 ページを参照ください。

4 章

カテゴリ	操作パネル表示		内　容
	設定項目(上段)	設定値(下段)	
COLOR MENU	RESET C GAMMA	EXECUTE	シアンの濃度履歴データをリセットします。通常は使用しないでください。
	RESET M GAMMA	EXECUTE	マゼンタの濃度履歴データをリセットします。通常は使用しないでください。
	RESET Y GAMMA	EXECUTE	イエローの濃度履歴データをリセットします。通常は使用しないでください。
	RESET K GAMMA	EXECUTE	ブラックの濃度履歴データをリセットします。通常は使用しないでください。
BLOCK DEV MENU	INITIAL LOCK	YES NO	FLASH メモリの初期化の有効 / 無効を設定します。［YES］にするとメモリメニューの［FLASH メモリショキカ］は表示されません。

4章

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

- ユーザメニューの設定とネットワークの設定情報のみ印刷されます。アドミニストレータメニューの設定は印刷されません。
- プリントジョブアカウンティングで［ローカルプリント］が［印刷不可］または［カラー印刷不可］に設定されている場合には印刷できません。

❶ トレイにA4用紙をセットします。

注 A4用紙以外で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

❷ ＋「メニュー＋」スイッチを押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 「設定」スイッチを押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。（2枚）
続いてネットワークの設定情報（Network Information）が印刷されます。（4枚）

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 5100

Printer Serial Number: ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:G1.11 [I00.90 S2.2.4k B01.00 PPC405PS 200MHz F32 J0]
PU version:00.00.9A [PI02.11 LO00.09.19] ET:000001050605172217000000000000000
Hiper-C version:00.12
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:uninstalled ﾄﾚｲ1:A4
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:32 MB
Flash Memory:2 MB [F32]
JP1

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ	
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	
DEMO1	
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ
ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ
MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ｼﾖｳｼﾅｲ
ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ
ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ﾖｳｼﾊﾊﾞ ｻｲｽﾞ	210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ﾖｳｼﾅｶﾞｻ ｻｲｽﾞ	297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	
ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	
C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	60 ﾌﾝ
ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝ
ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	60 ﾋﾞｮｳ
ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	90 ﾋﾞｮｳ
ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ
ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ
ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾌ
ｹﾞﾝｺﾞ	ﾆﾎﾝｺﾞ
USB ﾒﾆｭｰ	
ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾑｺｳ
SPEED	480Mbps
NETWORK MENU	
TCP/IP	ENABLE
NETBEUI	DISABLE
IP ADDRESS SET	AUTO
IP ADDRESS	192.168.100.100
SUBNET MASK	255.255.255.000
GATEWAY ADDRESS	192.168.100.254
INITIALIZE NIC?	
WEB/IPP	ENABLE
TELNET	ENABLE
FTP	ENABLE
SNMP	ENABLE
LAN	NORMAL
HUB LINK SETTING	AUTO NEGOTIATE

Enable
Enable
Enable

設定値を変更します

ユーザメニュー

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニュー－」スイッチを押し、設定する「項目」を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニュー－」スイッチを押し、「設定値」を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に［＊］を付けます。

メモ FLASH メモリ初期化では「ジッコウシマスカ？」と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。
実行する場合は 「設定」スイッチを押します。続いて「スグニジッコウシマスカ？」と表示されます。
実行する場合は 「設定」スイッチを押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。[デンゲンヲ　キッテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ] が表示されたら電源を OFF/ON します。各変更が行われます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

注 「USB メニュー」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。

アドミニストレータメニュー

❶ プリンタの電源を OFF にします。

❷ 「設定」スイッチを押しながらプリンタの電源を ON にします。
［OP MENU］が表示されたら指を離します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを押し、設定する「項目」を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押します。

❼ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを押し、「設定値」を表示します。

❽ 「設定」スイッチを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❾ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

注 アドミニストレータメニューの項目は 97 ページを参照ください。

4章

現在のメニュー設定を保存します

プリンタの操作パネルでの設定を保存できます。

- ユーザメニューのみ保存できます。
- 「NETWORK MENU」カテゴリは保存されません。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[メンテナンス　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを押し、[メニュー セッテイヲ　ホゾン／ジッコウ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押し、[ジッコウシマスカ?] を表示します。

❺ 「設定」スイッチを押します。

設定値が保存されます。

メモ 現在の設定を、保存されている設定に変更することができます。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[メンテナンス　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❷ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを押し、[ホゾンメニューニ　モドス／ジッコウ] を表示します。

❸ 「設定」スイッチを押し、[ジッコウシマスカ?] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

設定値が、保存されている設定に変更されます。

設定値を初期化します

- ユーザメニューのみ初期化します。
- 「NETWORK MENU」カテゴリの初期化は、「NETWORK MENU」カテゴリ内の［INITIALIZE　NIC?］で行ってください。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを押し、［メニュー リセット／ジッコウ］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

4
章

～ネットワーク機能について～

設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、ネットワークの設定情報（Network Information）で確認できます。
設定値を変更するには、telnet, Web ブラウザ, NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）を使用します。

NetBEUI と IPP 機能は、ネットワークの設定情報（Network Information）、telnet、Web ブラウザ、NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）に表示されますが、サポートしていません。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
TCP/IP Protocol	TCP/IP	TCP/IPプロトコルを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	TCP/IP プロトコルの使用／非使用を設定します。
IP Address	IPアドレス	ＩＰアドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	192.168.100.254	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。 初期値はネットワーク接続していない場合の値です。
RARP Protocol	RARP	RARPを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	RARPサーバへIPアドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
DHCP/BOOTP Protocol	DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTPを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	DHCP/BOOTPサーバへIPアドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
Auto IP Address	サーバを使用しないアドレス解決	Network PnP 設定ＩＰアドレス自動設定	ENABLE（自動設定する） DISABLE（自動設定しない）	サーバを使用しないでIPアドレスを取得する機能の使用／非使用を設定します。
DNS Server (Pri.)	DNSサーバアドレス（プライマリ）	DNSサーバ　プライマリサーバ	0.0.0.0	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。SMTP(E-Mail)プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」をIPアドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
DNS Server (Sec.)	DNSサーバアドレス(セカンダリ)	DNSサーバ　セカンダリサーバ	0.0.0.0	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。SMTP(E-Mail)プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」をIPアドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
root Password	パスワード設定	rootパスワード	イーサネットアドレス下6桁	管理者パスワードを変更します。15文字以内の英数字です。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。
Network PnP Discovery	検出機能	Network PnP 設定Network PnPを使用する	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	ネットワークPlug&Play機能の 使用／非使用を設定します。
Network PnP Device Name	デバイス名	Network PnP 設定デバイス名	「ML」+「イーサネットアドレス下6桁」	ネットワークPlug&Play機能で、プリンタ名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。

SNMP

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
SysContact	System Contact	SysContact	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
SysName	System Name	SysName	なし	プリンタの名前を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
SysLocation	System Location	SysLocation	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
―	プリンタ管理番号	―	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で8文字以内です。

printer trap

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
Prn-Trap Community	プリンタTrapコミュニティ名設定	プリンタTrapコミュニティ名	public	プリンタTRAPのコミュニティ名を設定します。31文字以内の英数字です。
TCP #1-5 Trap Enable	Trap送信許可 #1-5	TCP #1-5 Printer Trapを有効にする	ENABLE（有効にする） DISABLE（有効にしない）	TCP #1-5でプリンタTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ再起動 #1-5	TCP #1-5 プリンタリブート	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタ再起動Trapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Receive Illegal Trap	不正Trap受信 #1-5	TCP #1-5 受信異常	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	「プリンタTrapコミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンタにアクセスしたときにTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	TCP #1-5 オンライン	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	オンラインTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	TCP #1-5 オフライン	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	オフラインTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	TCP #1-5 用紙なし	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	ペーパーアウトTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	TCP #1-5 用紙ジャム	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	ペーパージャムTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバーオープン #1-5	TCP #1-5 カバーオープン	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	カバーオープンTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタエラー #1-5	TCP #1-5 プリンターエラー	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタエラーTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Trap Address	プリンタTrapアドレス設定 #1-5	TCP#1-5	0.0.0.0	TCP/IPの場合のTrap送信先アドレスを設定します。設定値は10進数「***.***.***.***」形式で入力します。IPアドレスが0.0.0.0の場合は、Trapを送信しません。アドレスは5か所まで指定できます。

4章

SMTP（E-Mail）

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
SMTP Transmit	SMTP送信	SMTP送信プロトコルを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	SMTP(E-Mail)送信プロトコルを使用するかどうか設定します。
SMTP Server Name	SMTPサーバ	SMTPサーバアドレス/サーバ名	なし	SMTPサーバ名を設定します。ドメイン名もしくはIPアドレスを指定してください。ドメイン名を指定する場合は、DNS(Pri)(sec)の設定が必要です。
SMTP Port Number	SMTPポート番号	SMTPポート番号	25	SMTPのポート番号を設定します。通常は初期設定でご使用ください。
E-Mail Address	プリンタEmailアドレス	E-Mailアドレス	なし	プリンタのE-Mailアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Reply-To Address	返信先Emailアドレス	返信用アドレス	なし	返信用のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Event To Address #1-5	Emailアドレス #1-5	送信先アドレス #1-5	なし	送信先のアドレスを設定します。アドレスは5ヶ所まで指定できます。
Signature line #1-4	署名 #1-4 行目	署名 #1-4	なし	送信メールの文末に付加するコメントを設定します。4行設定できます。1行は64文字まで入力でき、それを越える場合は自動的に改行します。
Re-send Interval #1-5	チェック間隔 #1-5	チェック間隔 #1-5	DISABLE（無効） 30min 60min 24hour	DISABLE（無効）の場合は、プリンタイベントが発生した時点でのみメールが送信されますが、30min、60min、24hour に設定した場合は、設定された間隔内にプリンタイベントが発生している場合にもその記録をまとめて送信します。
Off Line #1-5	オフライン#1-5	オフライン #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタがオフラインになったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Consumable Message #1-5	メンテナンス #1-5	メンテナンス #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタの消耗品（ドラムカートリッジ、ベルト、定着器）が寿命になったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Toner Low/Out #1-5	トナー交換 #1-5	トナー交換 #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタのトナーが少なくなった場合やトナーエラー時に、メールを送信するかどうか設定します。
Paper Low/Out #1-5	用紙補充 #1-5	用紙補充 #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに用紙がなくなったときや少なくなったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Paper Jam #1-5	用紙ジャム #1-5	用紙ジャム #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに用紙がつまったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Cover Open #1-5	カバーオープン #1-5	カバーオープン #1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタのカバーが開いているときに、メールを送信するかどうか設定します。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
Stacker Error #1-5	スタッカーエラー#1-5	スタッカーエラー#1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタのスタッカに用紙がいっぱいになったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Mass Storage Error #1-5	ストレージエラー#1-5	ストレージエラー#1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタのハードディスクがディスクフルエラーになったときに、メールを送信するかどうか設定します。
Recoverable Error #1-5	復旧可能エラー#1-5	復旧可能エラー#1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタがエラーになったとき（復旧可能）に、メールを送信するかどうか設定します。
Service Call Req. #1-5	サービスコール要求#1-5	サービスコール要求#1-5	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタにエラー（復旧不可能）が発生したときに、メールを送信するかどうか設定します。

4
章

Maintenance

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
FTP Service	FTPサービス	FTP Serviceを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してFTPでのアクセスの使用/非使用を設定します。
Telnet Service	Telnetサービス	Telnet Serviceを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してTelnetでのアクセスの使用/非使用を設定します。
Web Service	Web(IPP)サービス	Web Serviceを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してWEBブラウザでのアクセスの使用/非使用を設定します。
SNMP Service	SNMPサービス	SNMP Serviceを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してSNMPでのアクセスの使用/非使用を設定します。通常はENABLE（使用する）でお使いください。
LAN Scale	LAN	LAN Scale	NORMAL（普通） SMALL（小型）	Normal(普通)：通常この設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが2,3台の小さなLANに接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL(小型)：コンピュータが2,3台の小さなLANから大型のLANまで対応しますが、スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。
DefaultTTL	―	DefaultTTL	0 ｜ 255	IPパケット生存値（TTL値）を設定します。この値は通常変更する必要はありません。
―	オペパネのロック	―	ロック解除	オペレータパネルの殆どの操作を禁止させることが出来ます。

printer port

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
BOJ String	−	−	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。 印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に次の特殊コードも指定できます。 ¥b:　バックスペースコード(0x08) ¥t:　タブコード(0x09) ¥n:　改行コード(0x0a) ¥v:　垂直タブコード(0x0b) ¥f:　改頁コード(0x0c) ¥r:　復帰コード(0x0d) ¥xnn　nnで表現される16進コード ¥" "　コード(0x22) ¥¥ ¥　コード(0x5c)
EOJ String	−	−	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。 印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。
BOJ String (KANJI)	−	−	なし	漢字フィルタ経由出力ポート(euc, sjisポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。 印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。 また、文字列以外に特殊コードも指定できます。 特殊コードは「BOJ string」と同じです。
EOJ String (KANJI)	−	−	¥x04	漢字フィルタ経由出力ポート(euc, sjisポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。 印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。 また、文字列以外に特殊コードも指定できます。 特殊コードは「BOJ string」と同じです。
Printer Type	−	−	PS(PostScript)固定	漢字フィルタのプリンタTypeを設定します。
TAB Size (char.)	−	−	0 | 8 | 16	漢字フィルタ経由で出力するときに、タブコード(0x09)を半角スペース(0x20)に変換する文字数を設定します。この文字幅を0にすると、タブ変換処理は行われません。
Page Width (char.)	−	−	0 | 78 | 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ幅を設定します。

4章

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
Page Length (line)	−	−	0 ｜ 66 ｜ 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ長を設定します。

IP Filtering

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
IP Filtering	IPフィルタリング	IPフィルタを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	IPアドレス毎のアクセスを制限する機能の 使用／非使用を設定します。 ただし、この機能はIPアドレスについて充分な知識を必要とします。 通常は必ずDISABLE(使用しない)になるように設定しておいてください。 ENABLE(使用する)に設定し、以下の設定をしないとTCP/IPによるアクセスが一切できなくなってしまいます。
range #1-10 Start Address	開始アドレス	開始アドレス	0.0.0.0	プリンタへアクセスを許可するIPアドレスを指定します。 単一のIPアドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲(「開始アドレス」と「終了アドレス」)を設定してください。0.0.0.0は入力できません。
range #1-10 End Address	終了アドレス	終了アドレス	0.0.0.0	
range #1-10 Printing	印刷 #1-10	印刷を許可する #1-10	ENABLE（許可する） DISABLE（許可しない）	Filtering range #1-10 で設定したIPアドレスからの印刷を許可します。
range #1-10 Configuration	設定 #1-10	設定を許可する #1-10	ENABLE（許可する） DISABLE（許可しない）	Filtering range #1-10 で設定したIPアドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者のIPアドレス	管理者のIPアドレス	0.0.0.0	管理者のIPアドレスが自動で設定されます。 このアドレスだけは、必ずプリンタにアクセスできます。 ただし、管理者がプロキシ経由でプリンタにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンタに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

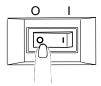
Job List

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
telnet	Web ブラウザ	AdminManager		
－	ジョブキュー表示項目設定	－	ドキュメント名 ジョブ状態 コンピュータ名 ユーザー名	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ(印刷データ)の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

ネットワーク機能を初期化します

注 初期化すると全ての設定が初期値になります。

1 プリンタの電源がOFFになっていることを確認します。

2 プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源をONにし、操作パネル上に［オンライン］が表示されたら、指を離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1 プリンタの電源を ON にし、［オンライン］になったことを確認します。

2 プッシュスイッチを 3 秒間以上押し続けてから、指を離します。

最初にプリンタのメニューマップが 2 枚印刷され、続いてネットワークの設定情報（Network Information）が 4 枚印刷されます。

（例）

Network Information

System Information

Serial Number
Asset Number
System Contact
System Name
System Location

General Information

Network Function Name	MLETB12	Firmware Version 01.00	
root password	******		
MAC Address	008087849C9B		
HUB Link Setting	Auto Negotiation		
HUB Link Status	OK (100BASE-TX Full)		
Network Status	Unicast Packets Received	2	
	Packets Transmitted	41	
	Total Packets Received	2	
	Unsendable Packets	0	
	Bad Packets Received	0	
TCP/IP Protocol	Enable		
NetBEUI Protocol	Disable		

TCP/IP Configuration

Network Plug and Play(NPnP)
Discovery　Enable
Device Name　ML849C9B
IP Address Set　AUTO

Method of the getting address　Non Server Ad
IP Address　169.254.156.15
Subnet Mask　255.255.0.0
Default Gateway　0.0.0.0
Web Address　http://169.254.
DNS Server (Primary)　0.0.0.0
DNS Server (Secondary)　0.0.0.0
DefaultTTL　255

If your computer can not connect this printer with th
Step1:Set IP address of your computer to 169.2
(xxx:exclude 0.254.255 and printe
How to set the IP address of the
See the manual of your compute
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL fie
If you will access the local addre

NetBEUI Configuration

Computer Name　ML849C9B
Workgroup Name　PrintServer
Comment　EthernetBoard MLETB12
Master Browser　??????????

WINS Server Name(Primary)　0.0.0.0
WINS Server Name(Secondary)　0.0.0.0
Scope ID

IPP Configuration

To print using IPP use the following URIs
http://169.254.156.155/ipp
http://169.254.156.155:631/ipp
http://169.254.156.155/ipp/lp
http://169.254.156.155:631/ipp/lp

SNMP Trap Configuration

Printer Trap Community Name　public

Trap Destination	Trap Enable/Disable	Address
Address 1	Disable	0.0.0.0
Address 2	Disable	0.0.0.0
Address 3	Disable	0.0.0.0
Address 4	Disable	0.0.0.0
Address 5	Disable	0.0.0.0

Trap Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5
Printer Reboot	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Receive Illegal Packet	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Online	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Offline	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Out	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Jam	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Cover Open	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Printer Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

(N/A = Not Available)

Email Setting Configuration

Email Transmit Settings
SMTP Transmit　Disable
SMTP Server
Printer E-mail Address
Reply-To Address
SMTP Port Number　25

Email Recipients
Email Address 1
Email Address 2
Email Address 3
Email Address 4
Email Address 5

Email Alert Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5
Re-send Interval	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Offline	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Consumable Message	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Toner Low/Out	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Low/Out	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Jam	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Cover Open	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Stacker Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Mass Storage Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Recoverable Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Service Call Required	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

Email Signature
Email Signature Line 1　:
Email Signature Line 2　:
Email Signature Line 3　:
Email Signature Line 4　:

Maintenance

Service Option
If Web and Telnet Service is disable and Operator Panel locked, product configuration is not available.
Web/IPP Service　Enable
Telnet Service　Enable
FTP Service　Enable
SNMP Service　Enable

Operator Panel Lockout　Lock printer's operator panel to prevent menu changes　Enable

LAN scale Setting　NORMAL
Usually set "NORMAL".
If printer connect to small LAN, set "SMALL". Then printer network connection is much more efficient.

Network Chip Check　OK
Flash ROM Check　OK

IP アドレスの設定

IP アドレスとは…

TCP/IPプロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピュータとプリンタにIPアドレスを設定する必要があります。IPアドレスはネットワーク上に接続されたコンピュータやプリンタの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

（例）

コンピュータ

IP アドレス　　: 192.168.　0.　3
（192.168.0：ネットワークアドレス　3：ホスト ID）

サブネットマスク　: 255.255.255.　0
ゲートウェイ　　: 192.168.　0.　1

プリンタ

IP アドレス　　: 192.168.　0.　2
（192.168.0：ネットワークアドレス　2：ホスト ID）

サブネットマスク　: 255.255.255.　0
ゲートウェイ　　: 192.168.　0.　1

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3桁の数字が4つに区切られた形で設定します。
例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホスト ID といいます。標準的なネットワークの場合、コンピュータとプリンタのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホスト ID は、どの機器とも重複しないような値で、1～254 の間で設定します。
また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、コンピュータとプリンタに設定するサブネットマスクとゲートウェイは同じ値にします。

コンピュータの IP アドレス

お手元のコンピュータに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピュータのIPアドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。Internetをご利用の場合、接続しているプロバイダやルータメーカから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかやDHCPなどのサーバがあるかどうかは、プロバイダやルータメーカに確認してください。社内などでネットワーク管理者の方がいる場合は、管理者の方に確認してください。

多くの場合、コンピュータは初期設定で「IPアドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルータ（ADSL ルータやISDN ルータ）にはDHCP サーバが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピュータに何の設定をしていなくても、ルータに接続し、コンピュータの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

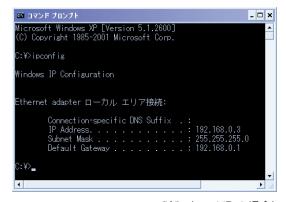
お手元のコンピュータの取得しているIPアドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順は Windows のバージョンにより異なりますので、詳細は各 Windows のマニュアルをご覧ください。

❶ Windows を起動します。

❷ コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。

WindowsXP の場合は、[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。
WindowsMe の場合は、[スタート] - [プログラム] - [コマンドプロンプト] - [MS-DOS プロンプト] を選択します。
Windows98/95 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [MS-DOS プロンプト] を選択します。
Windows2000 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。
WindowsNT4.0 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [コマンドプロンプト] を選択します。

❸ キーボードから [ipconfig] と入力し、[Enter] キーを押します。

現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（WindowsXP の場合）

プリンタの IP アドレスの確認

現在、プリンタにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）の詳細は 115 ページをご覧ください。

Network Information

System Information

Serial Number
Asset Number
System Contact
System Name
System Location

General Information

Network Function Name	MLETB12	Firmware Version 01.00	
root password	******		
MAC Address	008087849C9B		
HUB Link Setting	Auto Negotiation		
HUB Link Status	OK (100BASE-TX Full)		
Network Status	Unicast Packets Received	2	
	Packets Transmitted	41	
	Total Packets Received	2	
	Unsendable Packets	0	
	Bad Packets Received	0	
TCP/IP Protocol	Enable		
NetBEUI Protocol	Disable		

TCP/IP Configuration

Network Plug and Play(NPnP)			
Discovery	Enable		
Device Name	ML849C9B		
IP Address Set	AUTO		
		DHCP/BOOTP	Enable
		RARP	Enable
		Non Server Address Resolution(NPnP)	Enable
Method of the getting address	Non Server Address Resolution(NPnP)		
IP Address	169.254.156.155		
Subnet Mask	255.255.0.0		
Default Gateway	0.0.0.0		
Web Address	http://169.254.156.155		
DNS Server (Primary)	0.0.0.0		
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0		
DefaultTTL	255		

If your computer can not connect this printer with the browser, set the computer as follows.
Step1:Set IP address of your computer to 169.254.156.xxx
(xxx:exclude 0,254,255 and printer IP address 155.)
How to set the IP address of the computer?
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL field of the browser as follows. http://169.254.156.155
If you will access the local address,set the proxy server setting to disable.

4 章

プリンタの IP アドレスの設定

ネットワークの環境に応じて、プリンタの IP アドレスの設定をしましょう。

(1)　初期設定のまま使用します。

・ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがある場合

プリンタは初期設定で「IPアドレスを自動取得する」設定になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンタの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。
現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

- IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
- IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

・ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべて WindowsXP の場合

プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。つまり「ネットワーク Plug & Play」が使用できる設定になって、「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。WindowsXP も「ネットワーク Plug &Play」機能を搭載しています。そのため、ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなくても、ネットワーク Plug & Play 機能を使用し、お互いに通信して自動的に IP アドレスを取得することもできます。
現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

- IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
- IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

(2)　IPアドレスを手動で設定します。

・ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなく、接続しているコンピュータが WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 のものが 1 台以上ある場合

プリンタに決められたIPアドレスを手動で設定してください。IPアドレスは、プリンタの操作パネルやNICセットアップユーティリティ（AdminManager）、telnetなどで設定できます。

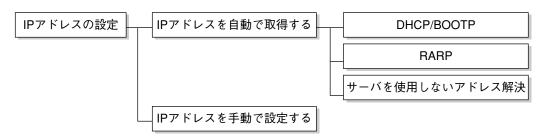
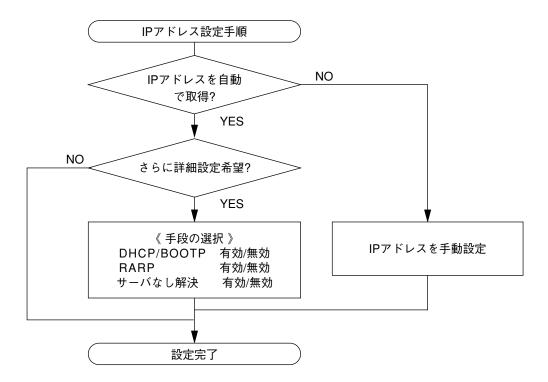
設定の詳細は、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（87 ページ）、「NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）を使います」（123 ページ）、「telnet を使います」（139 ページ）をご覧ください。

・社内ネットワーク管理者の方や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合

プリンタに決められたIPアドレスを手動で設定してください。IPアドレスは、プリンタの操作パネルやNICセットアップユーティリティ（AdminManager）、telnetなどで設定できます。

設定の詳細は、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（87 ページ）、「NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）を使います」（123 ページ）、「telnet を使います」（139 ページ）をご覧ください。

ＩＰアドレス設定のしくみ（参考）

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

IP アドレスを設定する手順はおおよそ以下のようになっています。

NICセットアップユーティリティ(AdminManager)を使います

プリンタのネットワークの設定や、ステータスの確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメント上に存在している必要があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動方法

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

❹ [リムーバブル記憶域があるデバイス] の [ML_COLOR] CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❼ [ネットワークユーティリティのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❽ [NICセットアップユーティリティ] を選択し、[インストール] をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

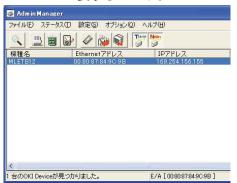
❿ ［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⓫ ［インストールせずに、直接CD-ROMから起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManagerが起動します。

OKI Device の設定

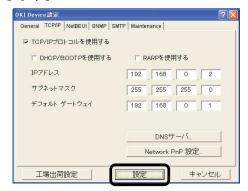
プリンタのネットワークの設定を行うことができます。
各項目の詳細については、「設定項目の一覧」（105 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧よりイーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

注
- イーサネットアドレスはネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷ ［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

❸ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ❶ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 必要な項目を入力し、［設定］をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

❻ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

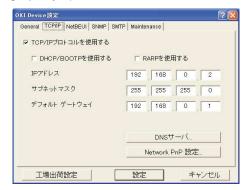
注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

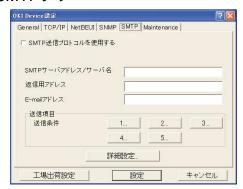
❼ NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を終了します。

4 章

4
章

Generalタブ

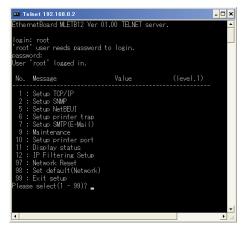
TCP/IPタブ

SNMPタブ

SMTPタブ

Maintenanceタブ

HTTPによる設定

Webブラウザを使用して、プリンタのネットワークの設定や、プリンタのステータスを表示することができます。［設定］メニューの［HTTPによる設定］を選択します。

TELNETによる設定

telnetを使用して、プリンタの設定をすることができます。
［設定］メニューの［TELNETによる設定］を選択します。

リセット

ネットワークの設定値をリセットすることができます。
［設定］メニューの［リセット］を選択します。

テスト印刷

ネットワークの設定情報（Network Information）をすることができます。
［設定］メニューの［テスト印刷］を選択します。

IPアドレス設定

IPアドレスを設定することができます。
［設定］メニューの［IPアドレス設定］を選択します。

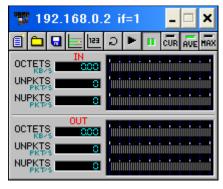
プリンタステータス

プリンタのステータスを表示できます。
［ステータス］メニューの［プリンタステータス］を選択します。

システムステータス

プリンタのネットワークのステータスを表示できます。
［ステータス］メニューの［システムステータス］を選択します。

ネットメータ

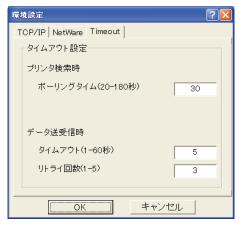
ネットワークの利用状況をリアルタイムで表示できます。
［ステータス］メニューの［ネットメータ］を選択します。

ネットメータはフリーソフトウェアです。動作保証されません。

環境設定

AdminManager の環境を設定することができます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

TCP/IPタブ

TCP/IPでプリンタの検索をするかどうか設定します。
ブロードキャストアドレスを設定します。

Timeoutタブ

プリンタからの応答待ち時間を秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のタイムアウト時間を秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のリトライ回数を設定します。

Quick Setup を使います

プリンタの簡易設定ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメントに存在している必要があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

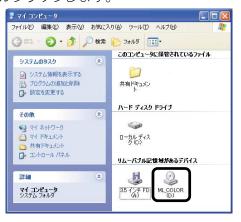
4 章

起動と設定方法

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

❹ [リムーバブル記憶域があるデバイス] の [ML_COLOR] CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❼ [ネットワークユーティリティのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❽ [NIC セットアップユーティリティ] を選択し、[インストール] をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

❿ ［OKI Device Quick Setup］をクリックします。

⓫ ［次へ］をクリックします。

⓬ 設定を行うプリンタのイーサネットアドレスを選択して、［次へ］をクリックします。
機種名には、ML5100の代わりにMLETB12と表示されます。

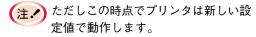
注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

⓭ TCP/IPの設定を行い、［次へ］をクリックします。

⓮ NetBEUIの使用を［いいえ］にし、［次へ］をクリックします。

⓯ 設定内容を確認し、［実行］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

注 ただしこの時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

⓰ 設定値を有効にするために、［完了］をクリックします。

Web ブラウザを使います

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上もしくは Netscape Navigator Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

メモ お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.4.x の場合は、［表示］メニューの［セキュリティ］-［このゾーンのセキュリティレベル］を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.x の場合は、［ツール］メニューの［インターネットオプション］-［セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル］を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、［ツール］メニューの［インターネットオプション］-［プライバシー］-［設定］を「中」に設定します。

Netscape Navigator 4.x の場合は、［編集］メニューの［設定］-［詳細］-［すべての Cookie を受け付ける］に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、［編集］メニューの［設定］-［プライバシーとセキュリティ］-［Cookie］-［すべての Cookie を有効にする］に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　　　　：ML5100
プリンタの IP アドレス：192.168.0.2
イーサネットアドレス　：00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ　　　　：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

注 イーサネットアドレスはネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

起動方法

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ ［アドレス］に URL「http://プリンタの IP アドレス/」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例）正しい入力値：http://192.168.0.2/
　　　誤った入力値：http://192.168.000.002/

［プリンタステータス］画面の［ステータス更新］ボタンを有効にするにはWebブラウザで次の設定が必要です。

Microsoft Internet Explorer5.0Jの場合は、［表示］メニューの［インターネットオプション］を選択し、［全般］タブ-［インターネット一時ファイル］-［設定］-［保存しているページの新しいバージョンの確認：］を［ページを表示するごとに確認する］に設定します。

Netscape Navigator4.04Jの場合は、［編集］メニューの［設定］を選択し、［詳細］-［キャッシュ］-［キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較］を［セッション毎］に設定します。
設定の変更直後にWebブラウザの大きさを変更すると、［セキュリティ情報］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、ダイアログの中の［次回もこの警告を表示する］のチェックを外してください。

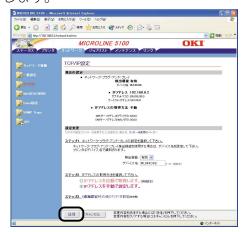
設定方法

Webブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶ ［ログイン］をクリックします。

❷ ［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❸ 必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、次のような画面が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶ ［ログイン］をクリックします。

❷ ［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ　パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。

❸ ［メンテナンス］タブをクリックします。

❹ ［パスワードの設定］をクリックします。

❺ ［新しいパスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

注
- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは5～24桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❻ ［送信］をクリックします。

新しいパスワードが設定されると、次のような画面が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源のOFF/ONは必要ありません。

注　このパスワードはtelnet、AdminManagerのパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、Telnet、AdminManagerのパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

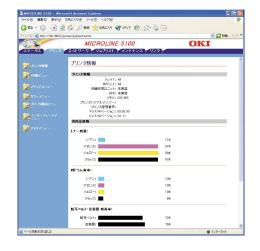
また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されているIPアドレスも確認することができます。

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［印刷メニュー］

コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［メディアメニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［カラーメニュー］

色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

［プリンタ構成メニュー］

パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］

受信バッファサイズの設定。受信バッファ中のデータ消去を実行します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示

［ネットワーク情報］
ネットワークの設定情報を確認することができます。

［一般設定］
ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。
1) System Contact.. 管理者への連絡先記載エリア
2) System Name ...... プリンタの名称記載エリア
3) System Location プリンタの置き場所記載エリア

［TCP/IP］
TCP/IP に関する情報を設定できます。

［Email 設定］
プリンタに発生した事象を Email で通知する機能を設定できます。

［SNMP Traps］
プリンタに発生した事象を SNMP で通知する機能を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［ジョブキュー］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

4章

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示

[設定ページの印刷]

メニューマップ、ネットワークの設定情報（Network Information）、デモページを印刷します。メニューマップ、ネットワークの設定情報（Network Information）は一緒に印刷されます。デモページを上記印刷と同時に印刷させることはできません。

[プリンタの再起動]

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

[ネットワークの再起動]

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

[工場出荷時設定]

プリンタとネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますがIPアドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Pageも表示できなくなってしまいます。

[オペパネのロック]

操作パネル（オペレータパネル）の操作を禁止状態に設定します。

[サービスの設定]

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMPだけはなるべく「ENABLE」で使うようお願いします。

[その他、特殊機能]

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つHUBを使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを1対1で接続する場合などに効果を発揮します。

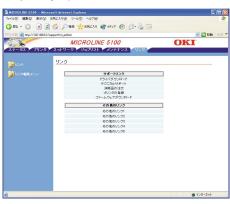
[IPフィルタリング]

TCP/IPによるアクセスを制限することができます。「IPアドレスでのアクセス制限機能（IPフィルタリング）を使います」（141ページ）をご覧ください。「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能はIPアドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

[パスワード設定]

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードはイーサネットアドレス下6桁です。

4
章

リンク　タブ

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きな URL を設定できます。
サポートリンクを５件、その他リンクを５件登録できます。
URL は、http:// も含めて入力してください。

telnet を使います

プリンタの設定ができます。

設定方法

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	: Windows2000 Professional
プリンタ	: ML5100
IP アドレス	: 192.168.0.2
イーサネットアドレス	: 00:80:87:84:9C:9B

注 イーサネットアドレスはネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

❶ Windowsのコマンドプロンプトを起動します。

❷ ping コマンドで接続を確認します。

```
C:YWINDOWS ping 192.168.0.2
```

❸ telnet でプリンタに接続します。

注 ユーザ名は「root」、パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。

メモ ML5100 は「MLETB12」と表示されます。

```
telnet  192.168.0.2
Trying 192.168.0.2 ...
Connected to 192.168.0.2
Escape character is '^]'.
EthernetBoard MLETB12 Ver 01.00 TELNET server.
login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.

 No.  Message          Value         (level.1)
---------------------------------------------
  1 : Setup TCP/IP
  2 : Setup SNMP
  5 : Setup NetBEUI
  6 : Setup printer trap
  7 : Setup SMTP(E-Mail)
  9 : Maintenance
 10 : Setup printer port
 11 : Display status
 12 : IP Filtering Setup
 97 : Network Reset
 98 : Set default(Network)
 99 : Exit setup
Please select(1 - 99)?
```

注
11：設定内容を表示します。
97：プリンタのネットワークの設定を初期化します。
98：設定を変更せずに前画面に戻ります。
99：設定を変更して前画面に戻ります。

❹ 変更する項目の番号を入力し、「Enter」キーを押します。

❺ 各項目を設定します。

❻ プリンタからログアウトします。

❼ 新しい設定を有効にするために、プリンタの電源を OFF/ON します。

注 プリンタの電源を OFF/ON しない場合、プリンタは送信前の設定値で動作しています。必ず、プリンタの電源を OFF/ON してください。

設定項目

TCP/IP設定画面

```
Please select(1 - 99)? _1

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : TCP/IP Protocol     : ENABLE
  2 : IP Address          : 192.168.0.2
  3 : Subnet Mask         : 255.255.255.0
  4 : Default Gateway     : 192.168.0.1
  5 : RARP Protocol       : DISABLE
  6 : DHCP/BOOTP Protocol: DISABLE
  7 : Auto IP Address     : DISABLE
  8 : DNS Server(Pri.)    : 0.0.0.0
  9 : DNS Server(Sec.)    : 0.0.0.0
 10 : root Password       : "*******"
 11 : Network PnP Setup
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 11

 No.  Message                  Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : Discovery               : ENABLE
  2 : Device Name             : “ML849C9B”
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNMP設定画面

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                  Value (level.2)
---------------------------------------
  1 : SysContact              : “”
  2 : SysName                 : “”
  3 : SysLocation             : “”
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer port設定画面

```
Please select(1-99)? _10

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : BOJ String              : “”
  2 : EOJ String              : “”
  3 : BOJ String(KANJI)       : “”
  4 : EOJ String(KANJI)       : “\x04”
  5 : Printer Type            : PS
  6 : TAB Size    (char.)     : 8
  7 : Page Width (char.)      : 78
  8 : Page Length(line)       : 64
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer trap設定画面

```
Please select(1-99)? _6

 No.  Message                   Value (level.2)
----------------------------------------
1 : Prn-Trap Community     : “public”
  2 : Setup TCP#1 trap
  3 : Setup TCP#2 trap
  4 : Setup TCP#3 trap
  5 : Setup TCP#4 trap
  6 : Setup TCP#5 trap
  7 : Setup IPX   trap
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                   Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : TCP#1 Trap Enable      : DISABLE
  2 : Printer Reboot Trap    : DISABLE
  3 : Receive Illegal Trap   : DISABLE
  4 : Online Trap            : DISABLE
  5 : Offline Trap           : DISABLE
  6 : Paper Out Trap         : DISABLE
  7 : Paper Jam Trap         : DISABLE
  8 : Cover Open Trap        : DISABLE
  9 : Printer Error Trap     : DISABLE
 10 : TCP#1 Trap Address     : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SMTP(E-Mail)設定画面

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : SMTP Transmit          : DISABLE
  3 : SMTP Server Name       : ""
  4 : SMTP Port Number       : 25
  5 : E-mail Address         : ""
  6 : Reply-To Address       : ""
  7 : Event to Address 1
  8 : Event to Address 2
  9 : Event to Address 3
 10 : Event to Address 4
 11 : Event to Address 5
 12 : Signature line 1       : ""
 13 : Signature line 2       : ""
 14 : Signature line 3       : ""
 15 : Signature line 4       : ""
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : To Address 1           : ""
  2 : Re-send Interval       : DISABLE
  3 : Off Line               : DISABLE
  4 : Consumable Message     : DISABLE
  5 : Toner Low/Out          : DISABLE
  6 : Paper Low/Out          : DISABLE
  7 : Paper Jam              : DISABLE
  8 : Cover Open             : DISABLE
  9 : Stacker Error          : DISABLE
 10 : Mass Storage Error     : DISABLE
 11 : Recoverable  Error     : DISABLE
 12 : Service Call Req.      : DISABLE
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _11

Display status
  1 : prn1
  2 : Network
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

Maintenance設定画面

```
Please select(1-99)? _9

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : FTP Service            : ENABLE
  2 : Telnet Service         : ENABLE
  3 : Web Service            : ENABLE
  4 : SNMP Service           : ENABLE
  5 : LAN Scale              : NORMAL
  6 : DefaultTTL             : 255
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

IP Filtering設定画面

```
Please select(1-99)? _12

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : IP Filtering           : DISABLE
  2 : IP Address range 1
  3 : IP Address range 2
  4 : IP Address range 3
  5 : IP Address range 4
  6 : IP Address range 5
  7 : IP Address range 6
  8 : IP Address range 7
  9 : IP Address range 8
 10 : IP Address range 9
 11 : IP Address range 10
 12 : Admin IP Address       : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : Start Address       : 192.168.0.3
  2 : End Address         : 192.168.100.255
  3 : Printing            : ENABLE
  4 : Configuration       : DISABLE
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCPとは、TCP/IPネットワーク上の各ホストに動的にIPアドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定のIPアドレスが割り当てられるようにDHCPサーバを設定してください。ランダムにIPアドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定のIPアドレスを割り当てる方法については、各DHCPサーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

以下の説明は、WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバを例にしています。

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［ネットワーク］をダブルクリックし、［サービス］タブを開きます。

［ネットワークサービス］に［Microsoft DHCP サーバー］が表示されている場合は？

☞ ❻ へ進みます。

❸ ［追加］をクリックします。

❹ ［Microsoft DHCP サーバー］を選択し、［OK］をクリックします。

❺ Windows を再起動します。

☞ ❷ からの続き

❻ ［スタート］-［プログラム］-［管理ツール（共通）］-［DHCP マネージャ］を選択します。

❼ ［DHCPサーバー］一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

❽ ［スコープ］メニューの［作成］を選択し、［IP アドレス　プール］の設定を行い、［OK］をクリックします。

❾ ［スコープ］メニューの［予約の追加］を選択し、各項目を入力し、［追加］をクリックします。

① IP アドレスを入力します。

② ［一意の ID］に、プリンタのイーサネットアドレスを入力します。

③ ［クライアント名］、［クライアントコメント］に任意の名前を入力します。

- 必ず［予約の追加］で IP アドレスを割り当ててください。
- イーサネットアドレスはネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

❿ ［閉じる］をクリックします。

⓫ ［スコープ］メニューの［アクティブ化］を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬ ［DHCP マネージャ］を終了します。

BOOTP サーバの設定

BOOTP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、BOOTP サーバに登録した IP アドレスを割り付けるプロトコルです。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション　：HP-UX 9.x の BOOTP サーバ
IP アドレス　：192.168.0.2
イーサネットアドレス：00:80:87:84:9C:9B
ホスト名　：ML5100

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

❶ /etc/hosts ファイルに、プリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML5100
```

❷ /etc/bootptab ファイルに次の設定を追加します。

`ML5100:\`
/etc/hosts に登録したホスト名

`ht=ether:\`
ハードウェアタイプを [ether] にします。

`ha=008087849C9B:\`
イーサネットアドレス

`ip=192.168.0.2:\`
IP アドレス

`sm=255.255.255.0:\`
サブネットマスク

`gw=192.168.0.1:\`
ゲートウェイ

❸ /etc/inetd.conf ファイルに次の設定を追加します。

```
bootps dgram udp wait root /
etc/ bootpd bootpd
```

❹ inetd を再起動します。

```
# kill -1 1
```

❺ プリンタの電源を ON にします。

プリンタの設定

以下の説明は、NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）と WindowsXP Home Edition を例にしています。

注 プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［NIC セットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

4章

⑩ ［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⑪ ［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

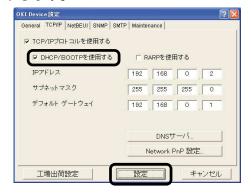
AdminManager が起動します。

⑫ 一覧よりイーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

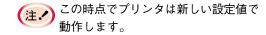
注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

⑬ ［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選びます。

⑭ ［TCP/IP］タブの［DHCP/BOOTP を使用する］をチェックし、［設定］をクリックします。

⑮ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

⑯ 設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

RARP を使います

RARP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはスーパーユーザの権限が必要です。
- IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション　: SunOS4.1.x
IP アドレス　: 192.168.0.2
イーサネットアドレス : 00:80:87:84:9C:9B
ホスト名　: ML5100

注　イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

RARP サーバの設定

RARPとは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、RARP サーバに登録したIP アドレスを割り当てるプロトコルです。プリンタの電源を ON にすることで IP アドレスを取得することができます。

❶ /etc/hostsファイルに、プリンタのIP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML5100
```

❷ /etc/ethersファイルにイーサネットアドレスとホスト名の組み合わせを追加します。ホスト名は、/etc/hosts ファイルに登録したホスト名と同じにします。

```
00:80:87:84:9C:9B ML5100
```

❸ RARPD を起動します。

```
#rarpd -a
```

- rarpd の起動方法については、UNIX のマニュアルをご覧ください。
- rarpd は UNIX を起動するたびに必要になりますので、/etc/rc などのファイルから起動するようにしておくと便利です。

❹ プリンタの電源を ON にします。

プリンタの設定

telnet で設定します。

プリンタの初期設定では「RARP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ arpコマンドを使って、プリンタに一時的なIPアドレスを設定します。

```
# arp -s 192.168.0.2
00:80:87:84:9C:9B temp
```

❷ ping コマンドを使って、プリンタとの接続を確認します。

```
# ping 192.168.0.2
```

応答がない場合は、IP アドレスの設定、またはネットワークの状態に問題があります。ネットワーク管理者にご相談ください。

❸ telnet でプリンタにログインします。

詳細は、「telnet を使います」（139 ページ）をご覧ください。

❹ TCP/IP 設定画面で［RARP protocol］を［ENABLE］にします。

❺ プリンタからログアウトします。

❻ 設定値を有効にするため、プリンタの電源を OFF/ON します。

プリンタの電源を OFF/ON するまでは、プリンタは送信前の設定値で動作しています。必ず、プリンタの電源を ON してください。

IPアドレスでのアクセス制限機能（IPフィルタ）を使います

プリンタへのアクセスをIPアドレスを用いて管理できます。
NICセットアップユーティリティ、Webブラウザ、telnetで設定ができます。

- プリンタの初期設定では、「IPフィルタ」が「DISABLE」に設定されています。
- IPアドレスの入力を間違えると、IPプロトコルを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　：ML5100
プリンタのIPアドレス　：192.168.0.2
Webブラウザ　：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動と設定方法

❶ Webブラウザを起動します。

❷ ［アドレス］にURL「http://プリンタのIPアドレス」を入力し、Enterキーを押します。

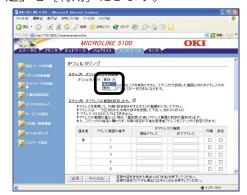
プリンタステータス画面が表示されます。

❸ ［ログイン］をクリックします。

❹ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に「イーサネットアドレスの6桁」を入力し、［OK］をクリックします。

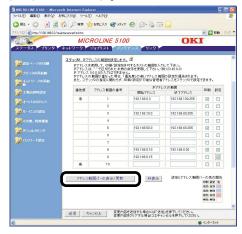
❺ 「メンテナンス」タブをクリックします。

❻ ［IP フィルタリング］をクリックします。

❼ 「ステップ 1」で、「IP フィルタリングの設定」を［有効］にします。

IP フィルタリングを「有効」にすると、「ステップ 2」で設定した範囲以外の IP アドレスのホストからのアクセスが一切できなくなります。

❽ 「ステップ2」で、IPアドレスの範囲を設定します。

- IP アドレスを使用して、印刷 / 設定を許可するホストの範囲を入力してください。
- IP アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を使用してください。
- IPアドレス0.0.0.0の入力はできません。
- IP アドレスの範囲が重なった場合、「優先度」の高いアドレス範囲の設定が優先されます。
- ステップ2の指定に関わらず、印刷/設定が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

❾ ［アドレス範囲バーの表示 / 更新］ボタンをクリックします。

IP アドレスの範囲を、修正したい場合は、該当するIPアドレスを入力し直し、再度、［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックしてください。

❿ 「ステップ 3」で、「設定される管理者IP アドレス」の値を設定します。

「設定される管理者IPアドレス」に管理者のIPアドレスを入力することにより、万一「Step2」で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は「設定される管理者IPアドレス」で設定したIPアドレスのホストから再設定することができます。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、「あなたのホストIPアドレス」として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている「あなたのホストのIPアドレス」が異なる場合があります。
- 「管理者IPアドレス」として何も登録しない場合は、ステップ2の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者のIPアドレスを登録したくない場合は、「設定する管理者のIPアドレス」の欄を空欄にしてください。

⓫「送信」をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、次のような画面が表示されます。

4章

メール送信機能（SMTP）を使います

メール送信機能（SMTP）を実装しています。プリンタにエラーが発生した場合、メールを送信することができます。
NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）、Web ブラウザ、telnet で設定ができます。

注 WindowsXP/2000/NT4.0では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）、WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［NIC セットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

⑩ [OKI Device Standard Setup] をクリックします。

⑪ [インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する] を選択し、[次へ] をクリックします。

AdminManager が起動します。

⑫ 一覧よりイーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。

⑬ [設定] メニューの [OKI Device の設定] を選択します。

⑭ [パスワード入力] に [イーサネットアドレスの下 6 桁] を入力し、[OK] をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑮ [SMTP] タブを選択し、各項目を設定します。

① 「SMTP 送信プロトコルを使用する」にチェックを付けます。
② SMTP サーバアドレス / サーバ名を入力します。
③ 返信用アドレスを入力します。
④ E-Mail アドレスを入力します。

注 「SMTP サーバアドレス / サーバ名」にドメイン名を入力する場合は、[TCP/IP] タブの [DNS サーバ] を設定してください。

4章

⑯ ［送信条件 1-5］をクリックし、各項目を設定し、［OK］をクリックします。

① メールを送信する条件を設定します。

② 送信先アドレスを入力します。

③ チェック間隔を設定します。

⑰ ［詳細設定］をクリックし、各項目を設定し、［OK］をクリックします。

① SMTP のポート番号を設定します。通常は25（初期設定）でご使用ください。

② メールの文末に付加する署名（コメント）を入力します。

⑱ ［設定］をクリックします。

⑲ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

⑳ 設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

SNMP を使います

ML5100 は、SNMP エージェントを実装しています。SNMP マネージャでプリンタを管理することができます。
設定値を変更するには、telnet、Web ブラウザ、AdminManager を使用します。各項目の詳細については「設定項目の一覧」（105 ページ）をご覧ください。
MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」の［Utility］-［Nic］-［Mib］フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

OKI LPRユーティリティを使います

LPR印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- TCP/IPのネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的にOKI LPRユーティリティがインストールされます。
- WindowsXP/2000/NT4.0では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- ジョブの自動転送および手動転送機能は使えません。

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［OKI LPRユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ すでにOKI LPRユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

❿ セットアッププログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

⓫ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［スタートアップに登録する］にチェックが入っていることを確認し、［次へ］をクリックします。

⓭ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓮ ［完了］をクリックします。

⓯ ［終了］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI LPRユーティリティ］-［OKI LPRユーティリティ］を選択します。

削除方法

❶ ［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI LPRユーティリティ］-［OKI LPRユーティリティの削除］を選択します。

❸ ［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

4章

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

❶ プリンタを選択します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

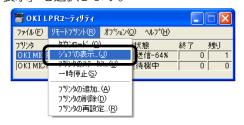
❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶ プリンタを選択します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

ジョブが表示されます。

❸ 削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

ジョブが削除されます。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

❶ プリンタを選択します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス］を選択します。

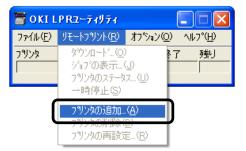
プリンタのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

プリンタの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

注 すでにOKI LPRユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶ ［リモートプリント］メニューの［プリンタの追加］を選択します。

❷ ［プリンタ］を選択し、［IP アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

注 ［プリンタ］には、「プリンタ」（WindowsXP の場合は「プリンタと FAX」）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

メモ ［検索］をクリックしてネットワーク上のMICROLINEプリンタを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタが追加されます。

4章

自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

注 検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶ ［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷ ［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸ ［OK］をクリックします。

Network Extension を使います

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port（WindowsXP/2000 の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0 の場合）
- WindowsXP/2000/NT4.0 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- プリンタにより表示される内容が異なります。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［Network Extension］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［次へ］をクリックします。

❿ ［完了］をクリックします。

⓫ ［終了］をクリックします。

4章

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

注 Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［オプション］タブをクリックします。

❹ ［更新］ボタンをクリックします。

「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺ ［OK］をクリックします。

メモ ［Web設定］ボタンをクリックすると、自動的にWebブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Webブラウザを使います」（132ページ）をご覧ください。

オプションの自動設定をします

接続しているプリンタのオプション構成を取得して、プリンタドライバの設定を自動的に行うことができます。

注 Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブをクリックします。（WindowsMe/98/95 では、［印刷設定］-［デバイスオプション］タブをクリックします。）

❹ ［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

❺ ［OK］をクリックします。

削除方法

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI Network Extension］を選択し、画面に従って削除します。

4章

PrintSuperVision を使います

PrintSuperVisionは、ネットワークにつながっているプリンタを管理するためのWebベースアプリケーションです。1台のコンピュータにPrintSuperVisionをインストールすると、他のコンピュータからWebブラウザを使用して、リモートでPrintSuperVisionにアクセスすることができます。

動作環境

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ

WindowsXP Professional/2000（Service Pack 1以上）日本語版が動作しているコンピュータ
Microsoftインターネットインフォメーションサーバ（IIS）Ver.5.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ
ウィルスチェックソフト等によりアクティブサーバページ（ASP）の動作が阻害されない環境のコンピュータ

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版が動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- CODE-REDやNIMDAのようなウィルス感染を回避するために、PrintSuperVisionのインストール前にMicrosoftのホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールされることをお勧めします。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ
Windows　　: WindowsXP Professional
IPアドレス　: 192.168.0.3

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ
Webブラウザ　: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

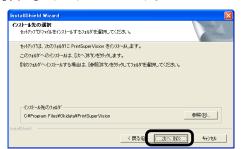
❻ 使用許諾契約をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［Print Super Vision］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［次へ］をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

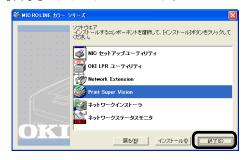
⓫ インストール先のフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓬ インストールするWebサイトにチェックを付け、［次へ］をクリックします。

⓭ ［次へ］をクリックします。

⓮ ［完了］をクリックします。

再起動画面が表示された場合は、［今すぐにコンピュータを再起動します］を選択し、［完了］をクリックします。

⓯ ［終了］ををクリックします。

4章

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［PrintSuperVision］-［PrintSuperVision］を選択します。

削除方法

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI PrintSuperVision］を選択し、画面に従って削除します。

アクセス方法

別のコンピュータでWebブラウザを起動して、PrintSuperVisionがインストールされているコンピュータにアクセスし、設定を変更することができます。設定を変更するには、「Admin」の権限でログインする必要があります。

❶ Webブラウザを起動します。

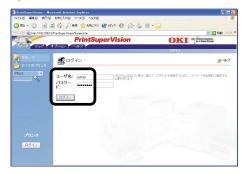
❷ ［アドレス］に、URL「http://PrintSuperVisionが起動しているPCのコンピュータのIPアドレス/PrintSuperVision/」と入力し、Enterキーを押します。

例）コンピュータのIPアドレスが
　「192.168.0.3」の場合
http://192.168.0.3/PrintSuperVision/

注 IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例）正しい入力値：http://192.168.0.3/
　　　誤った入力値：http://192.168.000.003/

❸ ［ログイン］をクリックします。

❹ ［ユーザ名］に「Admin」、［パスワード］に管理者のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「password」です。

プリンタ　タブ

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

[よく使うプリンタ]
頻繁に確認する必要があるプリンタを登録することが可能で、このボタンをクリックすることですぐにプリンタの情報を表示させます。

[グループ]
部門別、フロア別、機種別などでプリンタを監視する場合、グループに登録することで容易に分類し、表示することが可能です。

[すべてのプリンタ]
PrintSuperVisionで監視しているプリンタすべての情報を表示します。

[カスタマイズ]
表示するプリンタ情報をカスタマイズすることができます。

[検索]◎
ネットワークに接続されているプリンタを調べ表示します。

[プリンタの追加]◎
すでにIPアドレスがわかっている場合は[プリンタの追加]で直接アドレスを入力することで特定のプリンタを監視対象に含めることができます。

[条件検索]
アドレス、名前、モデル、場所に一致するプリンタを選択します。

マップ　タブ

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

[マップの追加]◎
GIF、JPGまたはPNG形式のファイルをPrintSuper Visionに登録することができます。登録されたマップ上にプリンタグループにあるプリンタを対応する場所に配置できます。

4章

警告　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

［警告］
プリンタで問題が発生した場合にe-mailを送信する場合の条件を指定します。

［イベント］
プリンタで問題が発生した場合にPrintSuperVisionで記録をする場合の条件を指定します。

［イベントログ］◎
発生した問題ログを表示します。

［設定］◎
PrintSuperVisionがe-mailを送信させるための各種設定を行います。

［クリアログ］◎
発生したイベントログを削除することができます。

レポート　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

［印刷枚数 / 日］
１日あたりの印刷枚数を表示します。

［サプライ品　使用状況］
現在のトナー残量（対応機種のみ）、使用状況から推定したドラム、ベルト、定着器の交換時期などを表示します。

［プリンタ情報］
プリンタの各種情報の表示を行います。

［設定］◎
印刷枚数などのプリンタのデータを収集する間隔を設定します。

［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

メンテナンス　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

［リスト］
プリンタに対して行った消耗品交換などのコメントを表示します。

［追加］
プリンタに対して行った消耗品交換などのコメントを追加できます。

［総費用］
入力したコスト金額の累計を表示します。

［サプライ品］
トナー、ドラム、ローラなどのプリンタサプライ品の金額を保存できます。

［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

4
章

ツール　タブ（Adminユーザのみ表示）

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

［クローニング］◎
1台のプリンタメニュー設定を複数の他のプリンタに反映することができます。

オプション　タブ

◎：Admin でログインしている場合のみ表示される項目

［言語］
表示する言語を選択します。

［ログアウト］
PrintSuperVision からログアウトします。

［パスワードの変更］
ユーザパスワードを変更できます。

［ユーザ］
ユーザの追加などユーザ管理ができます。
Admin 以外は表示のみです。

［ログインログ］◎
PrintSuperVision へのログイン記録が表示されます。

［クリアログ］◎
警告、ログインログなどのログ情報をクリアします。

［ログイン］
ログインしていない場合にのみ表示されます。

ヘルプ　タブ

［インデックス］
PrintSuperVisionのオンラインヘルプを選択、表示できます。

［検索］
キーワード入力によるヘルプ検索ができます。

［バージョン情報］
PrintSuperVision の Version 情報を表示します。

［オンライン］
沖データのホームページにリンクしています。

ネットワークインストーラを使います

ネットワークインストーラは、以下のことを自動的に行い、プリントサーバ管理者の負担を軽減することができます。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索されたプリンタのプリンタドライバをインストールし、ネットワークプリンタの設定をします。
- Windows システムのプリンタ共有を設定します。
- ユーザに新しいプリンタが利用可能になったことを電子メールで通知します。

動作環境

ネットワークインストーラをインストールするコンピュータ

WindowsXP/2000（Service Pack 1 以上）/NT4.0（Service Pack 5 以上）日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
OKI LPR ユーティリティ Ver.3.08 以降がインストールされているコンピュータ

コンピュータの管理者の権限が必要です。

クライアントコンピュータ

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
電子メールが受信できるように設定されているコンピュータ

プリンタの共有について

Windows のプリンタ共有機能を使用する場合、共有元（サーバ側）と共有先（クライアント側）の OS の組み合わせについて、一部制限があります。共有可能な OS の組み合わせは、下記のとおりです。共有の設定については、各Windowsのマニュアルをご覧ください。

○：共有機能が使用できます。
×：共有機能は使用できません。

		共有元（サーバ側）			
		WindowsXP	WindowsMe/98/95	Windows2000	WindowsNT4.0
共有先(クライアント側)	WindowsXP	○	○	○	○
	WindowsMe/98/95	○	×	○	○
	Windows2000	○	○	○	○
	WindowsNT4.0	×	×	×	×

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［リムーバブル記憶域があるデバイス］の［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［ネットワークインストーラ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［次へ］をクリックします。

❿ インストール先のフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［はい、今すぐコンピュータを再起動します］を選択し、［完了］をクリックします。

再起動画面が表示されない場合は、［完了］をクリックします。

設定します

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］-［沖データ］-［ネットワークインストーラ］-［ネットワークインストーラ］を選択します。

❷ ［設定］ボタンをクリックします。

❸ ［メール設定］タブを選択し、各項目を設定します。

① ［サーバ名］にSMTPメールサーバのドメイン名もしくはIPアドレスを入力します。
使用できるメールサーバについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

② SMTPポート番号を設定します。
通常は25（初期値）でご使用ください。

③ 「メールアドレスリスト」の［管理者用］を選択し、［追加］ボタンをクリックし、管理者のメールアドレスを入力します。

④ 「メールアドレスリスト」の［ユーザ用］を選択し、［追加］ボタンをクリックし、ユーザのメールアドレスを入力します。

注 1つのメールアドレスを管理者用、ユーザ用と重複させて使用することはできません。

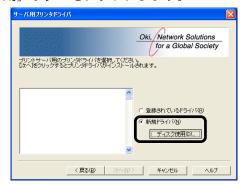
❹ ［OK］をクリックします。

❺ ［検索］ボタンをクリックします。

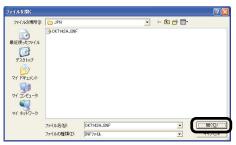
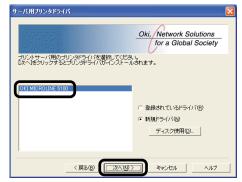
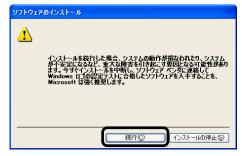
メモ　［設定］ボタン -［動作モード］タブで、［検索しない］のチェックを外すと、自動的に検索を行います。

❻ プリンタドライバをインストールしたいモデル名を選択し、［インストール］ボタンをクリックします。

❼ ［次へ］をクリックします。

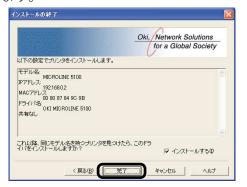
❽ ［新規ドライバ］を選択し、［ディスク使用］ボタンをクリックします。

❾ プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❿ ［ファイル名］に次のように入力し、［開く］をクリックします。

D:¥WINXP¥JPN
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

⓫ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［続行］をクリックします。

⓭ プリンタ名を入力し、共有するかしないかを選択し、［次へ］をクリックします。

- [共有する] に設定すると、手順❸で設定したユーザのメールアドレスに送信されるメールに、プリンタドライバインストール用の実行ファイルが添付されます。添付ファイルを実行すると、そのコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、ネットワークプリンタが作成されます。
- 添付ファイルを実行した場合、システムの状況によりドライバがインストールできない場合があります。その場合は自動的にプリンタの追加画面が表示されますので、メールの内容に従ってインストールしてください。

⓮ [インストールする] にチェックがついていることを確認し、[完了] をクリックします。

⓯ 「OKI LPRユーティリティのポート変更」画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

[プリンタとFAX] フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。
また、手順❸で設定したメールアドレスに、メールが送信されます。

メモ [設定] ボタン - [動作モード] タブで、「インストール方法」を [自動] に設定すると、ネットワークに同じ機種名のプリンタが検索されると、自動的にプリンタドライバをインストールしてネットワークプリンタを作成します。

4章

削除方法

❶ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [アプリケーションの追加と削除]（WindowsXP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除]）を選択します。

❷ [OKI ネットワークインストーラ] を選択し、画面に従い削除します。

ネットワークステータスモニタを使います

プリンタの状態を監視することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、ML5100、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

❹ [リムーバブル記憶域があるデバイス] の [ML_COLOR] CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

❺ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❼ [ネットワークユーティリティのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❽ [ネットワークステータスモニタ] を選択し、[インストール] をクリックします。

❾ セットアッププログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

❿ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［完了］をクリックします。

⓭ ［終了］をクリックします。

起動方法

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［ネットワークステータスモニタ］-［ネットワークステータスモニタ］を選択します。

❷ 接続するプリンタのIPアドレスを入力し、［OK］をクリックします。

メモ

- 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
- すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力したIPアドレスが表示されます。

削除方法

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI Network Status Monitor］を選択し、画面に従い削除します。

4章

設定メニュー

[接続先変更]
接続したいプリンタのIPアドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

[監視時間変更]
値を入力して監視間隔を変更します。初期値は5秒です。9桁までの数字を入力してください。0は入力できません。

表示メニュー

[最小化表示]
最小化時の表示状態を設定します。[タスクバー]、[アイコン] が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

オンライン

・アイコン設定時の表示

[サブウィンドウ]
詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

[ポップアップ]
接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

～オプションユーティリティについて～

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting : ON」と印刷されます。

最大登録可能なユーザ ID 数、および最大保存可能ログ数

ユーザ ID の最大登録可能数およびログの最大保存可能数は以下のとおりです。ただし、ユーザ ID とログは保存領域が同じため、両方の最大値まで保存できるわけではありません。

登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
500ID	約 150 ログ

課金額の定義の追加

本プリンタの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択します。

❹ ［名前］に「D:¥UTILITY¥PRINTJA¥CPADD」（CD-ROM ドライブがD: のとき）を入力し、［OK］をクリックします。

❺ 確認画面で［はい］をクリックします。

❻ 完了画面で［はい］をクリックします。

❼ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

❽ ［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。

❾ 課金額の定義一覧に「5100」が追加されていることを確認します。

課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

5 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（217ページ）へご連絡ください。

ttttttt　：トレイ
mmmmm　：用紙サイズ
pppppppp：メディアタイプ

ステータス

プリンタの状態を示すメッセージです。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ｲﾆｼｬﾙﾁｭｳ	消灯	消灯	プリンタの初期化中です。 フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	RAM ﾁｪｯｸﾁｭｳ ****************	消灯	消灯	RAM チェック中です。
	ｵﾝﾗｲﾝ ttttttt	点灯	不定	オンラインです。
	ｵﾌﾗｲﾝ ttttttt	消灯	不定	オフラインです。
	ﾌｧｲﾙ ｱｸｾｽﾁｭｳ	不定	不定	プリントジョブアカウンティングでフラッシュメモリにアクセスしています。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ ttttttt	不定	不定	データ受信中です。
	ｼｮﾘﾁｭｳ	点滅	不定	データ受信中または受信したデータを処理しています。
	ﾃﾞｰﾀ ｱﾘ ttttttt	不定	不定	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
	ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	不定	不定	印刷しています。
	ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	デモ印刷中です。
	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	メニューマップを印刷中です。
	ﾁｮｳｱｲ　iii/jjj	不定	不定	丁合印刷をしています。
	ｺﾋﾟｰ　kkkkk/lllll	不定	不定	コピー部数が２部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ	点滅	不定	受信したデータをキャンセルしています。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｲﾝｻﾂｷｮｶ ﾅｼ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティングで印刷が許可されていないユーザからジョブが送信され、ジョブがキャンセルされました。 (1) 使用制限で印刷不可が設定されているユーザのジョブ (2) 使用制限でカラー印刷不可が設定されているユーザのジョブ (3) 設定された制限値を超えたユーザのジョブ

ステータス

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ﾊﾞｯﾌｧ ﾌﾙ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティングのログフル時の操作が「ジョブをキャンセルする」に設定されているとき、ログを格納する領域が足りなくなり、ジョブがキャンセルされました。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｼﾞｬﾑ)	点滅	不定	受信したデータをキャンセルしています。(紙づまり復旧後の動作)
	ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ	不定	不定	ウォーミングアップ動作中です。
	ｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	ドラムが高温になっているため、しばらく印刷を停止しています。
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ	不定	不定	省電力モード中です。
	ｶﾗｰ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	色ずれ調整中です。
	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲﾁｭｳ	不定	不定	自動濃度補正または自動階調補正中です。
	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｼｮｷｶﾁｭｳ	点灯	不定	ネットワークの設定を変更しています。

ワーニング

印刷可能なメッセージです。メッセージによってはそのまま使用すると故障の原因になる場合がありますので、対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	Y ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。イエローの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	M ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。マゼンタの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	C ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。シアンの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	K ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。ブラックの新しいトナーカートリッジを準備してください。

ワーニング

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ｵﾝﾗｲﾝSWｦｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾑｺｳ ﾃﾞｰﾀ ﾏﾀﾊ ﾀｲﾑｱｳﾄ	不定	点灯	無効データを受信しました。または、「システムコウセイメニュー」の「タイムアウトインサツ」で指定した時間以上、データ受信が中断しています。「オンライン」スイッチを押してください。
	Y ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	不定	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。イエローの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	M ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。マゼンタの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	C ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。シアンの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	K ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。ブラックの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	定着器ユニットの寿命が近づいています。新しい定着器ユニットを準備してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	ベルトユニットの寿命が近づいています。新しいベルトユニットを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	定着ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
	Y ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	M ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	C ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	K ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。

ワーニング

コード nnn	操作パネル表示	オンライン ランプ	点検 ランプ	内　容
	M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	tttttt ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	tttttt トレイに用紙がありません。必要に応じて用紙を補充してください。
	ｷｮｶｻﾚﾃｲﾅｲID. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	点灯	プリントジョブアカウンティングで「データクリアチュウ（インサツキョカナシ）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	ﾛｸﾞﾊﾞｯﾌｧﾌﾙ. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	消灯	プリントジョブアカウンティングで「データクリアチュウ（バッファフル）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	mmmmmmｦ MPﾄﾚｲﾆ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	点灯	消灯	手差し印刷を行います。表示されているサイズの用紙をマルチパーパストレイに入れて、「オンライン」スイッチを押してください。
	ﾁｮｳｱｲ ｴﾗｰ	不定	消灯	丁合印刷のためのメモリが不足しています。指定された部数ではなく、1部のみ印刷されます。「オンライン」スイッチ以外は無効です。「オンライン」スイッチを押して表示を消してください。

エラー

プリンタが停止するメッセージです。対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内 容
300	ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ 300 :ﾈｯﾄﾜｰｸ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ネットワークエラーが発生しました。プリンタの電源をOFF/ONしてください。
310	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 310 :ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
311	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 311 :ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
316	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 316 :ﾘｱｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	両面印刷ユニットカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
320	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 320 :ﾃｲﾁｬｸｷ ｴﾗｰ	消灯	点滅	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
330	ﾍﾞﾙﾄｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 330 :ﾍﾞﾙﾄ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
340	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 340 : Y ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
341	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 341 : M ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
342	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 342 : C ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
343	ﾍﾞﾙﾄｦ ﾛｯｸｼ､ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 343 : K ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトのロックが外れているか、ブラックイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。ベルトのロックを確認し、ブラックイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
350	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 350 : Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
351	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 351 : M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
352	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 352 : C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
353	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 353 : K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
354	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 354 :ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
355	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 355 :ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。

エラー

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内 容
356	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 356 :ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
360	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ﾕﾆｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 360 :ﾘｮｳﾒﾝｲｻﾂ ﾕﾆｯﾄｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	両面印刷ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
370	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 370 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
371	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 371 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。中央付近に用紙があります。
372	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 372 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。手前の方に用紙があります。
373	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 373 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
380	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 380 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
381	ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 381 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。ドラムの下に用紙があります。
382	ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 382 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
383	ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 383 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器から両面印刷ユニット入口付近に用紙があります。
389	ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 389 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	場所を特定できない紙づまりが発生しました。トップカバーまたはフロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
390	ﾁｪｯｸ MPﾄﾚｲ 390 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	マルチパーパストレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
391	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 391 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ１からの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
392	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 392 :ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ２からの給紙中に紙づまりが発生しました。用紙カセットを抜き、つまった用紙を取り除いてください。用紙除去後、フロントカバーを開閉してください。
400	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 400 :ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	消灯	点滅	用紙サイズが違っています。フロントカバーを開けて用紙を取り除き、正しいサイズの用紙を入れてください。

エラー

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
410	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 410：Y ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
411	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 411：M ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
412	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 412：C ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
413	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 413：K ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
414	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 414：Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
415	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 415：M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
416	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 416：C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
	Y ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	イエローの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
	M ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
	C ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	シアンの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
420	ﾒﾓﾘｰｦ ﾂｲｶｼﾃｸﾀﾞｻｲ 420：ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞﾌﾛｰ	消灯	点滅	メモリ不足です。「オンライン」スイッチを押してください。必要に応じて増設メモリをお求めください。
430	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 430：ﾄﾚｲ1 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
440	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 440：ﾄﾚｲ1 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。

エラー

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
460	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MPﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
461	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ１の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
462	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ2 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ２の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
460	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MPﾄﾚｲ ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
461	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ1 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ１の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
462	mmmmm/pppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽ ｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ2 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ２の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
490	mmmmmｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 490：MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マルチパーパストレイに用紙がありません。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
491	mmmmmｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 491：ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ１に用紙がありません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
492	mmmmmｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 492：ﾄﾚｲ2 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ２に用紙がありません。またはトレイ２から印刷しようとしましたが、トレイ２のカセットが抜かれていて給紙できません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
540	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 540：Y ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。イエローのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
541	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 541：M ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。マゼンタのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
542	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 542：C ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。シアンのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
543	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 543：K ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。ブラックのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

サービスコールエラー

プリンタの異常を示すメッセージです。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ nnn: ｴﾗｰ ｻｰﾋﾞｽ ｺｰﾙ nnn: ｴﾗｰ	消灯	点滅	プリンタに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。 エラーコードが下記の場合は、次の処置も行ってください。
031				メモリチェックエラーです。メモリを取り付け直してください。オプションの増設メモリは純正品を使用してください。
181				オプションの両面印刷ユニットを取り付け直してください。
182				オプションのセカンドトレイユニットを取り付け直してください。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は「操作パネルのメッセージ」（182ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞ 印刷処理が中断するまでお待ちください。

5章

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートを用紙カセットにセットできません。	☞ 連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは4章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバで手差しの指定をしています。	☞ マルチパーパストレイに用紙をセットして、「オンライン」スイッチを押してください。または「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］のチェックを外してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞	より厚手の用紙を使用してください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞	推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞	用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

USB接続でセットアップできない。	
Windows95/NT4.0でセットアップできません。	☞ USB接続できるのWindowsMe/98/2000/ XPです。Windows95/NT4.0は接続できません。
Windows95/3.1からアップグレードしたWindowsMe/98を使用しています。	☞ 動作保証できません。WindowsMe/98をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。	☞ デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ セットアップ編の3章をご覧ください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に ［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。（例：「D:¥WIN9XME¥JPN」）
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	☞ セットアップ編の3章をご覧ください。

5章

印刷できない。		
プリンタの電源がOFFになっています。	☞	プリンタの電源をONにしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
USBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
LCD表示が「オンラインSWヲ　オシテクダサイ／ムコウデータ　マタハ　タイムアウト」と表示され印刷しません。	☞	プリンタのメニュー設定で「タイムアウト　インサツ」の設定値を長くしてみてください。
印刷が自動的にキャンセルされます。	☞	プリントジョブアカウンティングを使用している場合、プリントジョブアカウンティングの印刷制限または、プリンタのログバッファがいっぱいになってる可能性があります。詳しくは、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷品位］で［きれい］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［ふつう］または［試し印刷］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」（199ページ）をご覧ください。

5章

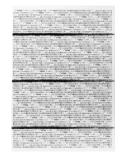
印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［フツウシ　ブラック　セッティング］または［フツウシ　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。 OHPシートに印刷している場合は、［OHP　ブラック　セッティング］または［OHP　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約42mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約87mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

5章

文字の周辺がにじむ。

原因		対処
LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。

原因		対処
はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。
コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。

原因		対処
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（78ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（71ページ）をご覧ください。
色ずれが起こっています。	☞	トップカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（26ページ）、「色ずれ補正を微調整したい」（83ページ）をご覧ください。

ネットワーク経由で印刷できない

ネットワーク接続

- ストレートケーブルでハブに接続します。
- コネクタがゆるんでいないか、コネクタのピンが曲がっていないか確認します。予備のケーブルがあれば交換してみます。
- スイッチングハブを使用している場合は、スイッチングハブの動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「手動」にしてみます。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源をONにします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで確認できないことがあります。
- ケーブルの接続経路が間違っている可能性があります。プリンタを他のハブやネットワークに接続したり、ネットワークから切り離して、コンピュータとプリンタをクロスケーブルで1対1で接続してみてください。

プリンタ

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- プリンタの電源を OFF/ON します。それでも復旧しない場合はプリンタ設定を初期化します。
- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1秒あるいは0.1秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はイーサネットボードが正常に動作していない状態です。
- ネットワークの設定を初期化（プッシュスイッチを押したままプリンタの電源をオンにし、操作パネルに[オンライン]が表示されてから指を離します）してから、再セットアップします。特にプリンタを他のネットワークから移動した時は必ず初期化してください。

5
章

WindowsMe/98/95

- ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ネットワーク］-［ネットワークの設定タブ］-［現在のネットワークコンポーネント］で、［TCP/IP → ***］（*** はアダプタ名）が表示されていることを確認します。
- ［TCP/IP → ***］（*** はアダプタ名）の［プロパティ］で、［IP アドレス］,［サブネットマスク］,［ゲートウェイ］が正しいか確認します。
- ［スタート］-［設定］-［プリンタ］-［使用しているプリンタ］の［プロパティ］を選択し、［詳細タブ］-［スプールの設定］で［このプリンタの双方向通信をサポートしない］にチェックが付いていることを確認します。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］メニューの［一時停止］のチェックを外します。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www. okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “OKI LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてみてください。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してみてください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

WindowsXP/2000

- ［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］-［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が表示されていることを確認します。
- ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］の［プロパティ］をクリックし、［IP アドレス］,［サブネットマスク］,［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
- セットアップ時にIPアドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を「0」にしないでください。例えば、「192.169.0.2」のように設定してください。「192.169.000.002」のように設定すると正しく印刷することができません。これはWindowsXP/2000の仕様によるものです。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www. okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “OKI LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてみてください。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］メニューの［一時停止］のチェックを外します。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してみてください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

WindowsNT4.0

- ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ネットワーク］をダブルクリックし、［プロトコルタブ］の［ネットワークプロトコル］で［TCP/IPプロトコル］が表示されていることを確認します。
- ［TCP/IPプロトコル］の［プロパティ］で、［IPアドレス］,［サブネットマスク］,［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
- 「OKI LPRユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択し、［IPアドレス］がプリンタのIPアドレスと一致しているか確認します。
  OKI LPRユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www. okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦“OKI LPRユーティリティを削除”してから最新版をインストールしてみてください。
- OKI LPRユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］メニューの［一時停止］のチェックを外します。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してみてください。

［IPアドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

ユーティリティ

- NICセットアップユーティリティ（AdminManager）でプリンタを検出できるか確認します。
- Webブラウザでプリンタを検出できるか確認します。
- telnetでプリンタを検出できるか確認します。
- pingでプリンタを検出できるか確認します。WindowsのMS-DOSプロンプトで「ping xxx.xxx.xxx.xxx」（xxx.xxx.xxx.xxxはプリンタのIPアドレス）と入力し、Enterキーを押します。

NetBEUIとIPP機能

- この機能は、ネットワークの設定情報（Network Information）、telnet、Webブラウザ、NICセットアップユーティリティ（AdminManager）に表示されますが、サポートしていません。

6 使用できる用紙について

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［メディアウェイト］、［メディアタイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（セットアップ編）と「メディアウェイトとメディアタイプを設定します」（セットアップ編）をご覧ください。

種類	サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ
普通紙	A4	210×297	連量55～172kg(64～200g/m^2)
	A5	148×210	
	A6	105×148	両面印刷(オプション)の場合、 連量55～90kg(64～105g/m^2) 使用できる用紙サイズは、 「A4、A5、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、エグゼクティブ」です。
	B5	182×257	
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
	リーガル(13インチ)	215.9×330.2(8.5×13)	
	リーガル(13.5インチ)	215.9×342.9(8.5×13.5)	
	リーガル(14インチ)	215.9×355.6(8.5×14)	
	エグゼクティブ	184.2×266.7(7.25×10.5)	
	カスタム	幅　100～215.9 長さ148～1200 ただし、長さが356mm以上の場合は幅は210～215.9mmです。	連量55～172kg(64～200g/m^2) 長さが356mm以上の長尺用紙の場合は110kg(128g/m^2)です。
はがき	はがき	100×148	官製はがき
	往復はがき	148×200	
封筒	封筒1(長形3号)	120×235	85g/m^2の紙を使用したもの
	封筒2(長形4号)	90×205	
	封筒3(洋形4号)	105×235	
	封筒4(A4サイズ)	210×297	
	Com-9	98.4×225.4(3.875×8.875)	24lbの紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.8×241.3(4.125×9.5)	
	DL	110×220(4.33×8.66)	
	C5	162×229(6.38×9.02)	
	Monarch	98.4×190.5(3.875×7.5)	
ラベル紙	A4	210×297	0.1～0.2mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
OHPシート	A4	210×297	0.1～0.11mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
部分印刷用紙	―	―	連量55～172kg(64～200g/m^2)
カラー用紙	―	―	連量55～172kg(64～200g/m^2)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：J紙（富士ゼロックス）、両面印刷の場合はJD紙（富士ゼロックス）
- 用紙の厚さが連量55～172kg（64～200g/m^2）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  推奨再生紙　銘柄名： Green 100（富士ゼロックス製）
  再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式PPC用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- マルチパーパストレイで印刷するとシワが出ることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 官製はがき、および折っていない官製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

6章

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 封筒1～4は坪量85g/m² の紙を使用した封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。
- 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）（総厚：147µm）
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが0.1～0.2mmのラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

OHPシート

次の条件に合ったOHPシートを使用してください。

- 推奨紙 ： MLOHP01（3M社製　CG3720）
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式PPC用に作られたOHPシート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPシート
- 用紙の厚さが0.1～0.125mmのOHPシート

- ・OHPシートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
- ・印刷後はうねりが発生することがあります。
- ・用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- ・トナーの定着が低下することがあります。
- ・表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。
- ・推奨紙以外のOHPシートを使用すると、種類によっては定着器ユニットのローラに巻きついたりしてプリンタが故障するおそれがあります。
- ・OHP装置は透過型を使用してください。反射型では良好な投影が得られないことがあります。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：±2mm、用紙の斜行：±1mm/100mm、画像伸縮：±1mm/100mm
（連量70kgの場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

6章

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：しらおい（大昭和製紙製）　連量 110kg（128g/m^2）
- 用紙サイズは幅 210 〜 215.9mm、長さ 356 〜 1200mm

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210 度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 長さが 400mm を超える用紙は、「きれい」（1200 × 600dpi）では印刷されません。「ふつう」（600 × 600dpi）で印刷されます。
- 連量 110kg 以外の長尺用紙は、印刷品位は保証できません。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- 長尺印刷を行う場合は、64MB 増設メモリの追加を推奨します。

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

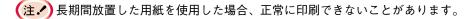
次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50%RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

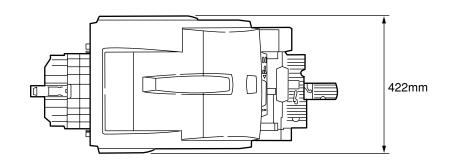
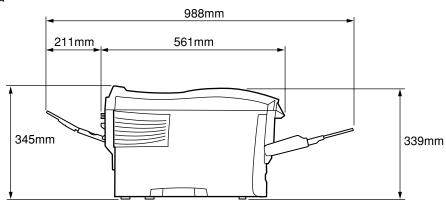
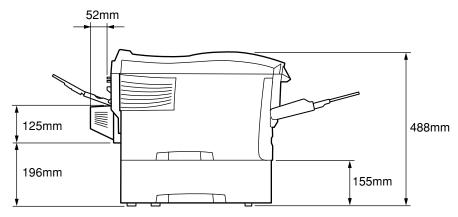
付　録

仕様

主な仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の4色
CPU	PowerPC405PSプロセッサ(200MHz)
RAM容量	32MB(最大288MB)
対応OS	WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版　　詳しくは動作環境をご覧ください。
インタフェース	USB（Hi-Speed USBをサポート）、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *1	カラー　：12ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、6ページ/分（OHPシート）、 8ページ/分（104kg(121g/m^2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 10ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時） モノクロ：20ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、12ページ/分、（OHPシート）、 8ページ/分（104kg(121g/m^2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 16ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時）
用紙サイズ *2	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、 エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（9種）
用紙種類 *2	普通紙（連量55～172kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート
給紙方法 *2	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 セカンドトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　:普通紙300枚／連量70kg　総厚30mm以下 マルチパーパストレイ :普通紙100枚／連量70kg　総厚10mm以下　はがき40枚､封筒10枚／坪量85g/m^2
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約100枚／連量70kg　　フェイスダウン：約250枚／連量70kg
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）
ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ時間	電源投入後95秒以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　　：最大850W、平均400W(25℃) 待機時　　：最大750W、平均80W(25℃) 節電モード時 ：最大18W
突入電流	50A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10～32℃／20～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0～43℃／10～90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH、 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度10～27℃、 カラー印刷時　温度17～27℃、湿度50～70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：220H／月　　平均印刷枚数　：1,500枚／月
消耗品・ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾕﾆｯﾄ	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット
装置寿命	5年または42万枚
総重量 *3/ 本体重量 *4	約25.6kg/約20.2kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：本体のみ、消耗品を含みません。

外形寸法

平面図

側面図

オプション装着時

USBインタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USBをサポート）

コネクタ

プリンタ側　Bレセプタクル(メス)
アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1
（日本圧着端子製造株式会社製)相当品
ケーブル側　Bプラグ(オス)

ケーブル

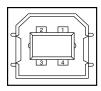
2m以下のUSB2.0仕様のケーブル
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード(最大12Mbps ± 0.25%)
ハイスピード(最大480Mbps ± 0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

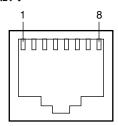
ネットワークプロトコル
TCP/IP仕様　ネットワーク層
ARP、RARP、IP、ICMP
トランスポート層
TCP、UDP
アプリケーション層
LPR、FTP、TELNET、
HTTP、BOOTP、SMTP

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

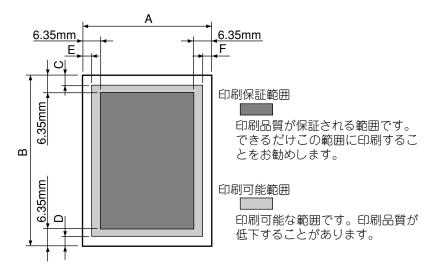
RJ-45コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ+
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ-
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ+
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ-
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- 印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は±2.5mm です。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100～215.9	148～1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店またはサービス拠点（219ページ）でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4BK1	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4BY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4BM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4BC1	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4BK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4BY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4BM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4BC	
ベルトユニット	MLBLT-C4B	ベルトユニット
定着器ユニット	MLFUS-C4B	定着器ユニット
ML64MB増設メモリ	MLMEM64B	増設メモリ（64MB）
ML256MB増設メモリ	MLMEM256B	増設メモリ（256MB）
セカンドトレイユニット	MLTRY-C4B1	セカンドトレイユニット
両面印刷ユニット	MLDXU-C4B	両面印刷ユニット
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	

- 消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0～35˚C、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

ユーザサポートサービスについて

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。
http://www.okidata.co.jp

プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

お客様相談センター　　0120-654-632

（携帯電話からは 03-5833-5710）

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日～金曜日の 17:30 ～ 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

■西日本地区（東海・北陸以西）での修理のご依頼をお受けします。

西日本 OA コールセンタ（大阪）　0120-003-544

（携帯電話からは 06-6459-0111）

受付時間　9：00 ～ 17：30 月曜日～金曜日
(但し　祝日を除く)

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは(株)沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

― お問い合わせに回答できない場合について ―

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

コンピュータ環境

□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

□USB　□ネットワーク　□TCP/IP

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない

他のコンピュータからの印刷　　：□正常　□印刷できない

付録

消耗品を購入したい

プリンタをお買い上げいただいた販売店、またはお近くのサービス拠点へお電話でご連絡ください。

(株)沖北海道サービス(札幌)	〒060-0001	札幌市中央区北一条西 9-3-27(第３古久根ビル)	011-261-3261
(株)沖東北サービス(仙台)	〒980-0802	仙台市青葉区二日町 3-10(グランシャリオビル 3F)	022-212-5167
(株)沖情報機器サービス(新潟)	〒950-0082	新潟市東万代町 1-30 (新潟第一生命戸田建設共同ビル)	025-241-6838
(株)沖関東サービス(秋葉原)	〒111-0052	台東区柳橋 2-19-6(秀和柳橋ビル 9F)	03-3865-6599
(株)沖北関東サービス(新宿)	〒160-0022	新宿区新宿 2-19-1(ビックス新宿ビル 3F)	03-3225-3131
(株)沖中部サービス(名古屋)	〒453-0861	名古屋市中村区岩塚本通 2-1-2(MS ビル 2F)	052-413-6510
(株)沖電気カスタマアドテック(金沢)	〒921-8163	金沢市横川 7-35-1(大洋不動産ビル 7F)	076-242-3300
(株)沖関西サービス(大阪)	〒550-0004	大阪市西区靱本町 1-4-12(本町富士ビル)	06-6459-0120
(株)沖中国サービス(広島)	〒731-0138	広島市安佐南区祇園 2-9-31	082-871-2601
(株)沖四国サービス(高松)	〒761-8058	高松市勅使町 632-4	087-868-3040
(株)沖九州サービス(福岡)	〒815-0035	福岡市南区向野 2-9-21	092-512-4197

※各サービス拠点の住所、電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。
※弊社ホームページでは最新の住所、電話番号を記載しておりますので、こちらもご覧ください。
http://www.okidata.co.jp

プリンタを廃棄したい

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

ケガをするおそれがあります。

このプリンタは重量が約 25Kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下記用紙をコピーし、必要事項を記入してFAX、もしくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 024-594-2798

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日時　：　　　年　　月　　日　　午前／午後　　　時

回収依頼品

品名	数量
イメージドラムカートリッジ	：　　個
トナーカートリッジ	：　　個
EPトナーカートリッジ	：　　個
定着器オイルローラ	：　　個
廃棄トナーボックス	：　　個
ベルトユニット	：　　個
定着器ユニット	：　　個
インクリボンカートリッジ	：　　個
その他マイクロライン消耗品	：　　個

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

索　引

索引

O

P

Q

R

S

T

U

W

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

サ

シ

チ

テ

ト

ニ

ネ

ノ

ハ

索引

ユ

ヨ

ラ

リ

ワ